

問1 「昼間人口」という指標の説明として正しいものはどれですか。都市の機能や役割を考えるうえでの定義に基づいて選んでください。 (2026年

新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. その地域に住民票がある人の数に、一日のうちにその地域を訪れた観光客の総数を加えたもの。 | 2. その地域に住んでいる住民の数（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を加え、その地域から外へ通勤・通学する人を引いたもの。 | 3. 特定の日の正午時点において、その地域の市街地に滞在していることが確認された人々の総数。 | 4. その地域で働いている労働者の数から、その地域にある学校に通っている児童・生徒・学生の数を引きいたもの。 |
|--|--|--|--|

問2 関東地方の北東部に位置し、東側は太平洋に面している県です。南側は利根川などを境に千葉県と接し、西側では栃木県や埼玉県と隣接しているこの県の名称を答えなさい。 (2018年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 茨城県 | 2. 群馬県 | 3. 栃木県 | 4. 千葉県 |
|--------|--------|--------|--------|

問3 近年の関東地方において、長年続いてきた都心への一極集中に対し、一部で見られる「分散」の動きの背景として、最も関係が深い事柄を選びなさい。 (2022年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------|-------------------------|
| 1. 交通網の遮断による物理的な移動の制限 | 2. 農業における労働環境の悪化と離農者の増加 | 3. 都心部における大規模な工業団地の造成 | 4. 情報通信技術の活用によるテレワークの普及 |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------|-------------------------|

問4 日本の都道府県の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり1,000人を超え、人口が増加傾向にある県があります。この県は、大規模な工業地域を背景とした高い製造品出荷額を誇ると同時に、全国でも上位の野菜産出額を記録しているのが特徴です。この県はどこですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 神奈川県 | 2. 秋田県 | 3. 宮城県 | 4. 千葉県 |
|---------|--------|--------|--------|

問5 関東地方のある県について、人口密度が1平方キロメートルあたり3800人を超えて非常に高い一方で、夜間人口に対する昼間人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が約89.9%と、100%を下回っている理由として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 県庁所在地にすべての機能が集中しているため、県内の他市町村から県庁所在地への移動が極めて多くなっている。 | 2. 製造業が盛んで県外から多くの労働者が流入するため、昼間の人口が夜間の人口よりも多くなっている。 | 3. 東京都などの近隣都県へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の人口よりも少なくなっている。 | 4. 広大な農地が広がり人口が分散しているため、1平方キロメートルあたりの人口密度が関東地方で最も低くなっている。 |
|---|--|---|---|

問6 ある県の統計データによると、製造品出荷額が約12兆円と全国有数の規模であり、農業産出額も1300億円を超える全国上位の数値を示しています。その一方で、昼夜間人口比率が約88%と極めて低いという特徴を持つ県はどこですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 千葉県 | 2. 愛知県 | 3. 滋賀県 | 4. 島根県 |
|--------|--------|--------|--------|

問7 関東平野の台地部分を広く覆っている、富士山や箱根山などの火山活動によって噴出した物質が長い年月をかけて堆積してできた赤土の層を何といいますか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-----------|----------|--------|
| 1. マサ土 | 2. 関東ローム層 | 3. シラス台地 | 4. 泥炭地 |
|--------|-----------|----------|--------|

問8 明治政府が日本の近代化を推進するために、最新の機械と技術を導入して群馬県に設立した施設について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 長崎県に設置され、鉄鋼の国産化を目的とした官営の八幡製鉄所。 | 2. 北海道の開拓を目的として、屯田兵の居住区に併設された大規模農場。 | 3. 石見銀山遺跡の一部として、銀の精錬技術を全国に広めた施設。 | 4. フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。 |
|-----------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|

問9 1960年代から70年代にかけて、東京の多摩や大阪の千里、泉北などでは、大規模な計画住宅地の造成が進められました。このような開発が行われた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|---|
| 1. 地方の過疎化を防ぐため、農村部に新たな公共施設や商業施設を整備した。 | 2. 都心の老朽化した建物を集約し、高層マンションやオフィスビルに建て替えた。 | 3. 輸産業の拠点とするため、沿岸部の埋め立て地に大規模な工場を集積させた。 | 4. 都市圏での深刻な住宅不足に対応するため、郊外の丘陵地などを大規模に開発した。 |
|---------------------------------------|---|--|---|

問10 日本の乳用牛の飼育頭数に関する統計において、上位8位までの中に栃木県、群馬県、千葉県、茨城県の4県が含まれている地方として、正しいものはどれか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 東北地方 | 2. 近畿地方 | 3. 中部地方 | 4. 関東地方 |
|---------|---------|---------|---------|

問11 北関東工業地域では、かつての「内陸に点在する形態」から「高速道路の付近に集中する形態」へと工場の立地が変化しています。このような立地の変化が起こった主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------|--------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 原材料や製品の輸送効率を高めるため | 2. 鉄道を利用して労働者が通勤しやすくするため | 3. 工業用水として利用する海水を確保しやすくするため | 4. 船を利用して海外へ製品を安く大量に輸出するため |
|----------------------|--------------------------|-----------------------------|----------------------------|

問12 関東地方の各県における工業統計を示した資料において、栃木県の状況を説明した記述として最も適切なものはどれか。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 京浜工業地帯の中核として、金属工業や印刷・製本業の出荷額が全国で最も高い水準にある。 | 2. 京葉工業地域に含まれ、出荷額の大部分を鉄鋼業と石油化学工業が占める典型的な臨海型工業の構造を持つ。 | 3. 北関東工業地域に位置し、2019年時点の統計でも電気機械器具の出荷額が輸送用機械器具と同等の高い数値を示している。 | 4. 北関東の内陸部に位置しているが、原材料の輸入に依存するため、鉄鋼業が電気機械器具を上回る主要産業となっている。 |
|---|--|--|--|

問13 京浜工業地帯において、出版・印刷業や情報通信などの情報サービス機能が高度に集積している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 内陸部に広大な土地が確保されており、大規模な工場の建設が他の地域よりも容易であったため | 2. 原料となる木材やパルプの輸入拠点となる大規模な港湾が、この地域にのみ集中しているため | 3. 労働賃金が他の工業地域に比べて非常に低く、労働集約的な産業の維持に適しているため | 4. 政治や経済の中核である東京に位置し、情報の発信地や巨大な消費地が隣接しているため |
|--|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 その地域に住んでいる住民の数（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を加え、その地域から外へ通勤・通学する人を引いたもの。	昼間人口は、人々の経済活動や学習活動の実態を把握するための指標です。ある地域に居住している「夜間人口」をベースとして、日中に仕事（通勤）や勉強（通学）のためにその場所を訪れる人を足し、逆にその地域から別の場所へ働きに出たり学校に行ったりする人を引くことで計算されます。これにより、その地域がどれだけ多くの人を引きつける都市機能を持っているかを測ることができます。
問2	答え 1 茨城県	関東地方の北東端に位置する県で、県庁所在地は水戸市です。東側には鹿島臨海工業地帯などが広がる長い海岸線があり、北関東3県の中で唯一海に面しています。南側は利根川を挟んで千葉県と、西側は関東平野の中で栃木県や埼玉県と境界を接しています。
問3	答え 4 情報通信技術の活用によるテレワークの普及	長らく東京都心部への人口集中が続いてきましたが、近年はインターネット環境の整備に伴い、職場に出勤せず自宅などで仕事をするテレワークが普及しました。これにより、必ずしも都心に住む必要がなくなったため、住居を郊外や自然豊かな地方へ移す「分散」の動きが見られるようになっていきます。これは一極集中の緩和につながる新しい変化として注目されています。
問4	答え 4 千葉県	千葉県は東京に隣接しており、人口密度が非常に高く増加傾向にあります。産業面では、東京湾沿いに広がる京葉工業地域による高い製造品出荷額と、大消費地に近い利点を活かした近郊農業による高い野菜産出額を両立しているのが大きな特徴です。一方、秋田県や宮城県は千葉県ほどの人口密度はなく、神奈川県は工業は極めて盛んですが、野菜産出額は千葉県の方が高い傾向にあります。
問5	答え 3 東京都などの近隣都県へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の人口よりも少なくなっている。	神奈川県は東京都に隣接しており、鉄道網の発達によって多くの住民が都心部へ通勤・通学しています。その結果、夜間に居住している人数（夜間人口）に比べ、昼間に県内に滞在している人数（昼間人口）が少なくなり、昼夜間人口比率が100%を下回る「ベッドタウン」としての性格を強く持っています。対照的に、流入人口が多い東京都の昼夜間人口比率は100%を大きく上回ります。
問6	答え 1 千葉県	千葉県は、京葉工業地域の中心として高い製造品出荷額を誇ると同時に、大消費地に近い利点を生かした近郊農業が盛んであり、農業産出額も非常に高いという特徴があります。一方で、東京のベッドタウンとしての側面が強く、昼夜間人口比率が低いことが大きな特徴です。愛知県も工業出荷額は非常に高いですが、県内での雇用が多いため昼夜間人口比率は100%に近い数値となります。
問7	答え 2 関東ローム層	関東平野の大部分を覆うこの層は、主に富士山や箱根山などの火山から噴出した火山灰が風に運ばれ、堆積したものです。火山灰に含まれる鉄分などの鉱物が酸化しているため、独特の赤みを帯びています。九州南部に広がる火山灰層であるシラス台地や、花こう岩が風化してできた中国地方に多いマサ土との違いを区別しましょう。
問8	答え 4 フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。	明治政府は、外貨を獲得するために主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指しました。そのためにフランスから技術者や機械を招き、模範となる工場として群馬県に富岡製糸場を建設しました。この施設は後に世界文化遺産にも登録されています。
問9	答え 4 都市圏での深刻な住宅不足に対応するため、郊外の丘陵地などを大規模に開発した。	高度経済成長期、都市部への人口集中により住宅が著しく不足しました。この問題を解消するため、都心から離れた郊外の山林や丘陵地を切り開き、計画的に「ニュータウン」が建設されました。多摩（東京）や千里（大阪）はその代表例であり、都市圏の拡大を象徴する出来事です。
問10	答え 4 関東地方	乳用牛の飼育は北海道が圧倒的に盛んですが、それに次いで飼育頭数が多いのが関東地方の諸県です。これは、巨大な人口を抱える都市圏に向けた「近郊農業」として酪農が発展してきた歴史があるためです。特に栃木県は、北海道に次ぐ全国第2位の生乳生産量を誇るなど、関東地方は日本の酪農において重要な役割を果たしています。
問11	答え 1 原材料や製品の輸送効率を高めるため	現代の工業において、物流のスピードとコスト削減は極めて重要な課題です。高速道路（自動車専用道路）に近い場所に拠点を構えることで、交通渋滞を避けながら迅速に各地へ製品を届けることが可能になります。特に内陸部に位置する北関東では、海に頼らない陸上輸送の利便性が立地選定の決定的な要因となっています。
問12	答え 3 北関東工業地域に位置し、2019年時点の統計でも電気機械器具の出荷額が輸送用機械器具と同等の高い数値を示している。	栃木県は内陸に位置する北関東工業地域の一角を担っており、広い工場用地と発達した道路網を活かした工業展開がなされています。統計上、神奈川県や千葉県のような臨海部の重化学工業（鉄鋼や石油化学）が中心の県とは異なり、輸送用機械や電気機械といった加工組立型の工業が非常に強いことがデータからも読み取れます。特に電気機械器具は、栃木県工業を支える大きな柱の一つです。
問13	答え 4 政治や経済の中核である東京に位置し、情報の発信地や巨大な消費地が隣接しているため	京浜工業地帯は、本社機能が集まる東京から横浜にかけてのエリアに形成されています。出版・印刷業は、最新の情報を取り扱う必要があるため、出版社や新聞社が集中する都市部に工場を構えることが有利に働きます。また、膨大な購買力を持つ消費者が密集しているため、輸送コストを抑えて製品を供給できるメリットもあります。

問1 関東平野の台地の大部分を覆っている、富士山や箱根山などの火山から噴出した火山灰が降り積もってきた赤土の層を何といいますか。

(2021年 静岡県公立入試 類似)

1. 風成砂丘 2. 沖積土 3. シラス台地 4. 関東ローム

問2 群馬県の大水上山に源を発し、関東平野を横断して太平洋へと注ぐ河川について、日本で最も大きい「流域面積」を持つ一級河川の名称として正しいものを選びなさい。

(2015年 岐阜県公立入試 類似)

1. 信濃川 2. 荒川 3. 石狩川 4. 利根川

問3 関東地方の北西部に位置する内陸県で、県庁所在地を前橋市に置く県はどこですか。この県は東京都から埼玉県を経て長野県へと向かう北陸新幹線の沿線にあり、交通の要所となっています。

(2016年 静岡県公立入試 類似)

1. 群馬県 2. 茨城県 3. 栃木県 4. 山梨県

問4 千葉県の浦安市から袖ケ浦市、富津市に至る東京湾の東岸に位置する工業地域について述べた文として、正しいものを選択してください。

(2023年 大阪府公立入試 類似)

1. 広大な埋立地を利用して、石油化学コンビナートや製鉄所などの大規模な工場が集中している。 2. 豊かな水資源と電力を利用して、内陸部でアルミニウム工業や繊維工業が発展している。 3. 古くからの市街地を中心に、出版・印刷業や機械工業などの都市型工業が発達している。 4. 高速道路のインターチェンジ付近に、電子部品やIC（集積回路）を製造する工場が進出している。

問5 東京都とその周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県における人口動態について述べた文章として、最も適切なものはどれですか。なお、統計上、東京都は昼間人口が夜間人口を約270万人上回っており、近隣三県はいずれも夜間人口が昼間人口を上回っています。

(2026年 新潟県公立入試 類似)

1. 東京都では夜間の観光客が非常に多いため、統計上の夜間人口が昼間人口よりも少なく算出されている。 2. 東京都に住む多くの人々が、工場や学校が集まる周辺三県へ日中に移動しているため、周辺三県の夜間人口が多くなっている。 3. 周辺三県は、東京都に比べて出生率が非常に高いため、居住者を表す夜間人口が昼間人口を上回っている。 4. 周辺三県に住む多くの人々が、通勤や通学のために東京都へ移動しているため、東京都の昼間人口が多くなっている。

問6 群馬県などの北関東や東海地方の工業都市では、南アメリカ出身の在留外国人が多く生活しています。これらの地域で、公共施設の案内板や広報誌が「日本語」と「ポルトガル語」で併記されている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。

(2018年 鳥取県公立入試 類似)

1. 高度経済成長期に、石炭から石油へのエネルギー革命の影響で失業した海外の炭鉱労働者を積極的に受け入れたため。 2. 1990年の入管法改正によって就労制限のない日系人の受け入れが始まり、ブラジルからの労働者が工業地域に定住したため。 3. 技能実習制度の拡充により、農業や漁業の技術を習得するために南アメリカ諸国から多くの若者が来日したため。 4. 経済連携協定（EPA）に基づき、看護師や介護福祉士の国家資格取得を目指す東南アジア出身者が急増したため。

問7 東北地方の山形県や九州地方の大分県など、他地方の農業県とともに統計資料で取り上げられることがある、関東地方北部の内陸県を答えなさい。この県は、利根川の支流などが流れる平野部での稲作が盛んな特徴を持っている。

(2023年 山形県公立入試 類似)

1. 栃木県 2. 福島県 3. 群馬県 4. 滋賀県

問8 日本の諸地域における産業の特色について、2021年の統計では東京都の出版業事業所数が全国の55.5%を占めており、2位の大阪府（6.6%）や3位の神奈川県（3.7%）を大きく引き離しています。このように出版業が東京に極端に集中している理由として、最も適切な説明はどれですか。

(2024年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 首都として国内外から多くの人々が集まるため、新しい情報が集まってきやすいという利点があるから。 2. 他の都道府県に比べて土地の価格が安く、大規模な印刷工場を建設するための広い用地を確保しやすいから。 3. 内陸部に位置しているため、津波などの自然災害の影響を受けにくく、在庫を安全に保管できるから。 4. 出版物の原材料となる木材やパルプの産地に近く、原料の調達や輸送にかかるコストを抑えられるから。

問9 群馬県の産業やエネルギー事情について述べた文として、統計的な事実と地理的背景に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。

(2024年 岡山県公立入試 類似)

1. 大規模な臨海工業地帯を有しているため、製造品出荷額における化学工業の割合が全国で最も高い。 2. 東京都に隣接しているため、昼間人口が夜間人口を大きく上回る都市型の産業構造となっている。 3. 利根川などの豊富な水資源と地形の起伏を活かし、火力発電よりも水力発電による発電量が圧倒的に多い。 4. 広大な平野部をすべて農地としているため、製造品出荷額よりも農業産出額の方が大きくなっている。

問10 成田国際空港を擁する千葉県の、訪日外国人観光に関する統計上の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。

(2025年 千葉県公立入試 類似)

1. 延べ訪問者数と一人当たりの旅行消費単価のどちらも全国最下位に近い水準であり、空港の活用が課題となっている。 2. 延べ訪問者数は全国トップクラスであるが、一人当たりの旅行消費単価は全国でも極めて低い水準にある。 3. 一人当たりの旅行消費単価が全国5位以内と非常に高い一方で、延べ訪問者数は全国平均を下回っている。 4. 成田国際空港からのアクセスが良いため、延べ宿泊者数が延べ訪問者数を上回るという逆転現象が起きている。

問11 2021年の農業統計において、千葉県は農業産出額が3,853億円にのぼり、全国でも有数の農業県となっています。この県で、農業産出額のうち野菜と畜産の合計が全体の約3分の2を占めている理由として、地理的な背景をふまえて説明したものとして最も適切なものはどれですか。

(2024年 山口県公立入試 類似)

1. 黒潮の影響による温暖な気候を利用し、ビニールハウスなどを用いて野菜の収穫時期を早めているため。 2. 傾斜の多い地形を活かして、水はけの良さを必要とする果樹栽培が古くから地域の主産業となっているため。 3. 広大な十勝平野のような平坦地を活かして、機械化による大規模な畑作や酪農が展開されているため。 4. 巨大な消費地である首都圏に近く、輸送コストを抑えながら鮮度が求められる野菜や畜産物を出荷できるため。

問12 日本の農業統計において、ピーマンやほうれん草の収穫量が全国1位、はくさいが全国2位となっている茨城県では、その地理的条件を活かした農業が盛んです。東京などの大消費地に隣接しているという利点を最大限に活用したこの農業形態の名称として、最も適切なものはどれですか。

(2024年 福井県公立入試 類似)

1. 近郊農業 2. 抑制栽培 3. 促成栽培 4. 地産地消

答え合わせ・解説

問1	答え 4 関東ローム	この土層は、数万年前からの火山活動によって飛散した火山灰が、関東平野に存在する古い台地の上に長期間にわたって堆積したものです。火山灰に含まれる鉄分が酸化しているため、独特の赤褐色（赤土）を呈しています。
問2	答え 4 利根川	関東地方を流れる利根川は、その流域面積が約1万6840平方キロメートルにおよび、日本の河川の中で第1位となっています。「坂東太郎」という愛称でも親しまれ、首都圏の生活用水や工業用水、農業用水を支える重要な役割を担っています。なお、日本で最も「長さ」が長い河川は信濃川であり、混同しないよう注意が必要です。
問3	答え 1 群馬県	関東地方には海に面していない「内陸県」がいくつか存在しますが、その中で最も北西に位置するのが群馬県です。東京都から見て、北側に位置する埼玉県の際に北西に隣接しており、北陸新幹線や上越新幹線が通る高崎駅などを擁しています。また、県庁所在地は前橋市です。
問4	答え 1 広大な埋立地を利用して、石油化学コンビナートや製鉄所などの大規模な工場が集中している。	千葉県側の東京湾沿岸に広がる京葉工業地域は、戦後の高度経済成長期に大規模な埋立が行われて形成されました。この地域は原料の輸入や製品の出荷に便利な臨海部の利点を活かし、広大な敷地を必要とする石油化学工業や鉄鋼業といった重化学工業の割合が非常に高いことが特徴です。
問5	答え 4 周辺三県に住む多くの人々が、通勤や通学のために東京都へ移動しているため、東京都の昼間人口が多くなっている。	昼間人口は、常住人口（夜間人口）に、通勤・通学による流入人口を加え、流出人口を差し引くことで算出されます。東京都には都心部に多くのオフィスや学校が集中している一方、地価の高い都心を避けて周辺の埼玉県や千葉県などの「ベッドタウン」に住居を構える人が多いため、日中は周辺県から東京都へ大規模な人口移動が発生します。その結果、東京都の昼間人口が夜間人口を大きく上回る現象が起きています。
問6	答え 2 1990年の入管法改正によって就労制限のない日系人の受け入れが始まり、ブラジルからの労働者が工業地域に定住したため。	日本の製造業における労働力不足を補うため、1990年に入管法が改正され、日系ブラジル人などが日本で働くことが容易になりました。彼らが自動車産業などの工場が集まる地域に集中的に住むようになったため、生活支援の一環としてブラジルの公用語であるポルトガル語での情報提供が重要視されるようになりました。
問7	答え 1 栃木県	栃木県は関東地方を代表する農業県の一つであり、米の産出額などの統計において、山形県や大分県といった各地方の主要な農業県と比較されることがあります。北関東の内陸部という地理的条件を活かし、水田単作地帯だけでなく、園芸農業も発展しています。同じ北関東の内陸県である群馬県は、からっ風を利用した畑作や畜産のイメージが強いのにに対し、栃木県は平野部での安定した米作りが大きな特徴です。
問8	答え 1 首都として国内外から多くの人々が集まるため、新しい情報が集まってきやすいという利点があるから。	東京都は日本の首都であり、政治、経済、文化の中心地です。出版業のような情報関連産業は、情報の鮮度や多様性が重要であるため、国内外から多くの人や企業が集まり、常に新しい情報が集まってくる環境にある東京に集中しています。一方で、土地が安い、あるいは原材料の産地に近いといった理由は、重化学工業や製紙業などの立地条件であり、出版業の集中理由としては不適切です。
問9	答え 3 利根川などの豊富な水資源と地形の起伏を活かし、火力発電よりも水力発電による発電量が圧倒的に多い。	群馬県は「水と緑のキャンプ場」と称されることもあるように、利根川の源流域を含む豊かな水資源に恵まれています。内陸県であるため、燃料の輸入に有利な沿岸部のような大規模な火力発電所が少ない一方で、山地から平地へ流れる水の落差を利用した水力発電が古くから発達してきました。また、製造品出荷額が約7.8兆円と農業産出額（約2,463億円）を大きく上回っている点も重要な特徴です。
問10	答え 2 延べ訪問者数は全国トップクラスであるが、一人当たりの旅行消費単価は全国でも極めて低い水準にある。	千葉県は日本の玄関口である成田国際空港を有しているため、訪日外国人の延べ訪問者数では東京都や大阪府に次ぐ全国3位という極めて高い水準にあります。しかし、空港から都心部などへそのまま移動してしまう観光客が多く、県内での滞在時間や消費機会が少ないため、一人当たりの旅行消費単価は全国46位（約1.8万円）と低迷しています。
問11	答え 4 巨大な消費地である首都圏に近く、輸送コストを抑えながら鮮度が求められる野菜や畜産物を出荷できるため。	千葉県は首都圏という巨大な市場に隣接しているため、生産した農産物を短時間で市場へ運ぶことができます。野菜は鮮度が落ちやすく、また畜産物も消費地に近い場所での生産が有利に働くため、この立地条件を最大限に活用した農業が発達しました。他の選択肢にある大規模畑作は北海道、促成栽培は高知県や宮崎県などの特徴です。
問12	答え 1 近郊農業	茨城県は関東平野に位置し、巨大な消費地である東京都心に近いという地理的優位性を持っています。このように、都市の周辺で新鮮な野菜などを生産し、輸送コストを抑えて供給する農業は「近郊農業」と呼ばれます。これにより、消費者は鮮度の高い農産物を比較的安価に購入することができ、生産者は輸送時間を短縮できるというメリットがあります。

- 問1 日本の大都市圏において、都心のオフィス街や官庁街では「昼間人口」が「夜間人口」を大きく上回る傾向があります。このような現象が起こる主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
- 郊外の住宅地から都市の中心部へ、多くの人々が通勤や通学のために移動してくるから
 - 都市中心部において、昼間の時間帯だけ地方からの観光客が一時的に住民登録を行う制度があるから
 - 都心部では夜間の騒音問題为了避免のため、住民が夜間だけ郊外へ移動するように義務付けられているから
 - 都心の再開発によって大規模なマンションが建設され、昼間に活動する主婦や高齢者の居住者が増えたから
- 問2 関東地方の農業統計によると、茨城県はピーマン、ほうれん草、はくさい、レタスといった野菜の生産において全国でも有数の規模を誇っています。この地域で野菜生産が盛んになった理由として、地理的な背景と流通の仕組みから説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 福井県公立入試 類似)
- 冬でも温暖な気候を利用し、ピニールハウスなどを用いて出荷時期を早める工夫をしているから。
 - 標高の高い地域が多く、夏でも涼しい気候を利用して他の地域より遅い時期に出荷できるから。
 - 大消費地までの距離が近いいため、輸送費を抑えながら鮮度を保ったまま出荷できるから。
 - 土地価格が非常に安く、広大な農地を確保して穀物生産に特化することが容易だったから。
- 問3 関東地方北部の内陸に位置し、西側を群馬県、東側を茨城県に挟まれた地理的特徴を持つ県があります。世界遺産にも登録されている日光東照宮などの歴史的な観光資源を擁するこの県の名前を選択してください。 (2020年 三重県公立入試 類似)
- 茨城県
 - 栃木県
 - 群馬県
 - 埼玉県
- 問4 関東地方の各都県の人口特性を比較した統計において、埼玉県は東京都と比べて「昼夜間人口比率」が低い数値を示す特徴があります。この要因を説明した文として最も適切なものはどれか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- 豊かな自然環境を求めて、都心部から埼玉県内へ移住する高齢者が増え、昼間の生産年齢人口が減少しているため。
 - 鉄道網の整備により、県外にある東京都心部などへ通勤・通学する人々が居住するベッドタウンとしての性格が強いいため。
 - 県内の内陸部に広大な工業団地が造成され、夜間勤務に従事するために県外から流入する労働者が非常に多いため。
 - 東京都に比べて地価が高いため、職場の近くに住むことを避けて、夜間だけ県外へ移動する人々が増加しているため。
- 問5 ある工業地域の出荷額の割合を示した統計資料によると、機械工業が約四十五パーセントと最も大きな割合を占め、次いで食料品が約十五パーセント、金属が約十四パーセント、化学が約十パーセントとなっています。このように機械工業を中心に多種多様な工業が混在し、内陸部に多くの工場が進出している背景として、最も重要な要因は何ですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- 冷涼な気候を活かして、精密機械の組み立てに必要な環境が整っていたこと
 - 掘込港湾の建設により、大型の貨物船による原材料の輸入が容易になったこと
 - 高速道路網の発達により、トラックによる迅速な輸送が可能になったこと
 - 近隣に大規模な油田があり、石油化学工業の原料を安価に調達できたこと
- 問6 関東地方の北部に位置する群馬県のように、日本の都道府県の中には「県名」と「県庁所在地の名称」が異なるものが存在します。群馬県の県庁所在地である都市名として正しいものを選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- 前橋市
 - 高崎市
 - 宇都宮市
 - 水戸市
- 問7 香取市佐原の歴史的景観が形成された背景として、地理的な条件と歴史的な背景を組み合わせた説明として正しいものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
- 急峻な山々に囲まれた要害の地であったため、戦国時代の城郭建築を中心とした都市景観がそのまま残された。
 - 利根川下流の小野川沿いに位置し、江戸時代に物資を運ぶ舟運の拠点として発展したため、商人たちの活気ある町並みが作られた。
 - 明治時代以降に海外貿易の拠点として開港されたため、西洋風のレンガ造りの建物が並ぶ港町として発展した。
 - 広大な平野を活用した大規模な稲作を推奨するため、幕府が農民の居住区として計画的に建設した集落である。
- 問8 幕末にアメリカのペリーが来航した浦賀や、日米修好通商条約によって開港が決められ、その後の日本で最大の貿易額を誇る港へと発展した横浜が位置する都道府県として正しいものを選びなさい。 (2016年 山口県公立入試 類似)
- 千葉県
 - 神奈川県
 - 東京都
 - 静岡県
- 問9 つくば市の人口統計において、昼間人口を夜間人口で割って100を掛けた「昼夜間人口比率」が100%前後で推移している理由として、都市の特徴から考察した説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
- 都心へ通勤する住民が極端に多いため、夜間人口が昼間人口を常に上回る典型的なベッドタウンとなっているから
 - 鉄道開業以降、市外への通勤者と市外からの通勤者の双方が激減し、市内だけで経済活動が完結するようになったから
 - 市中心部には商業施設や官公庁のみが集中し、周辺部に居住者が分散するドーナツ化現象が顕著に現れているから
 - 研究機関や大学が集積して市外からの通勤・通学者が多い一方で、鉄道網の整備により居住する住民も増えているから
- 問10 栃木県の地理的な位置関係や特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2020年 三重県公立入試 類似)
- 関東地方の南部に位置し、東京都や神奈川県と隣接する人口密度の非常に高い県である。
 - 関東地方の北部に位置する内陸県であり、日光などの歴史的な観光地を擁している。
 - 関東地方の西部に位置し、日本海側と接することで冬場には多くの降雪が見られる。
 - 関東地方の東部に位置し、太平洋に面した広大な海岸線と港湾を持っている。
- 問11 群馬県の工業に関する統計資料において、製造品出荷額等のうち約31.2%を占め、県内で最も大きな割合となっている品目はどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- 輸送用機械
 - 化学工業
 - 石油・石炭製品
 - 金属製品
- 問12 統計資料において、農業産出額が2,400億円を超え、製造品出荷額等も約7.8兆円と非常に高い水準にありながら、発電形式別の発電電力量では火力発電（約1.6億kWh）に対し、水力発電（約40.6億kWh）の割合が極めて高いという特徴を持つ県はどこですか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
- 静岡県
 - 東京都
 - 群馬県
 - 愛知県

答え合わせ・解説

問1	答え 1 郊外の住宅地から都市の中心部へ、多くの人々が通勤や通学のために移動してくるから	昼間人口は、その地域に住んでいる人（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を足し、そこから他の地域へ通勤・通学する人を引いて算出されます。東京都心などの都市中心部には企業や学校が集中しているため、昼間に流入する人口が非常に多くなり、夜間の居住人口を大幅に上回る現象が生じます。
問2	答え 3 大消費地までの距離が近いため、輸送費を抑えながら鮮度を保ったまま出荷できるから。	茨城県の農業の強みは、首都圏という巨大な市場のすぐそばにあることです。野菜、特に葉物野菜などは鮮度が命であるため、移動距離が短いことは大きな武器になります。また、ガソリン代などの輸送コストを低く抑えることができるため、他の遠隔地産の野菜に比べて価格競争力を高めることが可能です。なお、高冷地を利用するのは長野県などの抑制栽培、温暖な気候を利用するのは宮崎県などの促成栽培の特徴です。
問3	答え 2 栃木県	関東地方の北部に位置する栃木県は、海に面していない内陸県の一つです。西に群馬県、東に茨城県、南に埼玉県と接しています。県内には日光国立公園があり、日光東照宮をはじめとする「日光の社寺」は世界文化遺産として国際的にも知られています。
問4	答え 2 鉄道網の整備により、県外にある東京都心部などへ通勤・通学する人々が居住するベッドタウンとしての性格が強いため。	埼玉県は東京都に隣接しており、交通網が発達していることから、都心へ通勤・通学する人々の居住地である「ベッドタウン」としての役割を担っています。そのため、夜間の居住人口に比べて、昼間に県内に留まっている人口が少なくなり、昼夜間人口比率（昼間人口÷夜間人口×100）が100%を下回るという特徴があります。これに対し、オフィスや学校が集中する東京都は、昼間に周辺県から人が流入するため、比率が100%を大きく超えます。
問5	答え 3 高速道路網の発達により、トラックによる迅速な輸送が可能になったこと	北関東工業地域は、東北自動車道や関越自動車道、北関東自動車道などの高速道路網が整備されたことで、内陸部であっても製品を効率よく市場へ運べるようになったため発展しました。これにより、広い用地を必要とする機械工場や、原料の配送が重要な食品工場などが内陸部へ進出する「内陸型工業」の形が定着しました。
問6	答え 1 前橋市	群馬県の県庁所在地は前橋市です。同じ関東地方の北部にある栃木県（宇都宮市）や茨城県（水戸市）も、県名と県庁所在地の名前が異なる県として知られています。高崎市は群馬県内において前橋市と並ぶ主要な都市で、交通の要所ですが、県庁所在地ではありません。
問7	答え 2 利根川下流の小野川沿いに位置し、江戸時代に物資を運ぶ舟運の拠点として発展したため、商人たちの活気ある町並みが作られた。	佐原が「北総の小江戸」と呼ばれるほど発展したのは、利根川を利用した舟運（水上輸送）の要衝だったからです。周辺で収穫された米や特産品を江戸へ運ぶため、中継地点である小野川沿いに多くの問屋や蔵が建てられました。このような水運との深い関わりが、川に面して建物が並ぶ独特の歴史的景観を生み出す要因となりました。
問8	答え 2 神奈川県	1853年にペリーが来航した浦賀（現在の横須賀市）や、開国後に生糸の輸出などで日本最大の貿易港となった横浜は、いずれも現在の神奈川県に位置しています。この地域は江戸幕府のお膝元である江戸に近い要衝として、日本の開国と近代化において中心的な役割を果たしました。
問9	答え 4 研究機関や大学が集積して市外からの通勤・通学者が多い一方で、鉄道網の整備により居住する住民も増えているから	昼夜間人口比率が100%に近いという状態は、その地域で生活する人（夜間人口）と、仕事や通学で滞在する人（昼間人口）のバランスが取れていることを示します。つくば市は筑波研究学園都市として多くの研究機関や大学を擁するため、市外からの流入（昼間人口の増加要因）が多いのが特徴です。同時に、鉄道網の整備によって居住地としての人気も高く、夜間人口も増加し続けているため、単なるベッドタウン（100%を大きく下回る傾向）とは異なる独自の人口構造を維持しています。
問10	答え 2 関東地方の北部に位置する内陸県であり、日光などの歴史的な観光地を擁している。	栃木県は関東地方の北部に位置し、周囲を他の県に囲まれた内陸県です。県北西部には山地が広がり、日光などの国立公園や歴史的な街並みが存在します。また、県庁所在地の宇都宮市は工業や商業が盛んですが、県全体としては農業や観光業も重要な産業となっています。
問11	答え 1 輸送用機械	群馬県は北関東工業地域を代表する工業県であり、特に太田市などを中心に自動車産業が発達しています。そのため、製造品出荷額等の内訳では、自動車などの「輸送用機械」が全体の3割以上という高い割合を占めているのが大きな特徴です。
問12	答え 3 群馬県	この県は関東地方北部に位置し、全国有数の農業産出額を誇ると同時に、北関東工業地域の一角として輸送用機械などの製造業も盛んです。最大の特徴はエネルギー構造にあり、利根川の上流部にあたる豊富な水資源と山地の急峻な地形を活かした水力発電が、火力発電を大幅に上回る規模で行われています。

- 問1 関東平野の広範囲に見られる、富士山などの火山から噴き出した灰が長い年月をかけて降り積もってきた、鉄分が酸化したことによる赤みを帯びた土の層を何と呼びますか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 真砂土 2. 泥炭層 3. 関東ローム 4. シラス
-
- 問2 東京都の工業出荷額の内訳をまとめた資料では、輸送用機械に次いで、印刷業が13.1%、情報通信機械が10.4%、電気機械が7.5%を占めるという特徴があります。このように、巨大な消費地や情報の中心地であるという立地条件を活かした工業の形態を何と呼びますか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
1. 地場産業 2. 都市型工業 3. 先端技術産業 4. 重化学工業
-
- 問3 茨城県の工業について、地域の特性と主な産業の組み合わせを説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、茨城県内には鹿島臨海工業地帯が含まれるものとします。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. 内陸部の盆地では水はけの良さを活かした果樹栽培が産業の中心となっており、製造業の立地はほとんど見られない。
2. 都市部では地場産業である伝統的な繊維工業が発展し、南部の工業団地には造船業の大型ドックが集中的に建設されている。
3. 沿岸部の鹿島臨海工業地帯には鉄鋼業や石油化学コンビナートが形成され、南部では輸送用機械の関連企業が立地している。
4. 沿岸部の広大な砂丘を利用した農業が県内最大の産業であり、工業団地には農機具を生産する小規模な工場のみが並んでいる。
-
- 問4 群馬県・栃木県・茨城県にまたがる北関東工業地域の特色について、近年の動向と立地条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
1. 京浜工業地帯の過密化を避けるために形成されたが、近年は出荷額の割合が全国的に低下し続けている。
2. 明治時代からの伝統である繊維工業が現在も出荷額の大部分を占めており、地場産業の振興が最も盛んである。
3. 高速道路網などの交通網が発達しており、広い用地を求めて内陸部に進出した電気機械などの工場が集まっている。
4. 中京工業地帯の一部として機能しており、自動車の組み立て工場が沿岸部の埋立地に集中している。
-
- 問5 地形図において、国道20号線を示す太い道路に対して、旧街道である甲州街道が直角に交わり、アルファベットの「T」の字のような形状で合流している地点があります。このような形状の交差点を何と呼びますか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 十字路 2. 環状交差点（ラウンドアバウト） 3. スクランブル交差点 4. 丁字路（丁字型交差点）
-
- 問6 関東地方の地形と土壌の関係について、関東平野の台地を広く覆い、その性質から畑作や茶の栽培に利用されてきた「赤土」の層は、主にどの火山の活動によって形成されましたか。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
1. 雲仙岳・阿蘇山 2. 阿蘇山・桜島 3. 富士山・箱根山 4. 大雪山・十勝岳
-
- 問7 関東・中部地方の農業産出額をまとめた資料において、千葉県は畜産業の産出額が1,100億円を超えて高い割合を占めています。また、別の県ではキャベツやハウレンソウなどの産出額が大きく、高冷地での生産が特徴となっています。これらの農業の背景について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
1. 千葉県は東京などの大消費地に近いため畜産業が盛んであり、群馬県は冷涼な気候を活かした野菜生産が盛んである
2. 群馬県は稲作を中心とした農業を行い、千葉県は一年中温暖な気候のみを利用して高原野菜を生産している
3. 山梨県は畜産業を主産業としており、群馬県は果実栽培が農業産出額の中で最も大きな割合を占めている
4. 千葉県は標高の高い土地を利用して野菜を作り、長野県は大消費地に近い立地から畜産業に特化している
-
- 問8 2000年代以降の工場立地件数に関する統計において、群馬県、栃木県、茨城県からなる北関東地域は、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県からなる南関東地域を上回る件数を記録したことがあります。北関東でこのように工場立地が進んだ背景として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)
1. 内陸県である群馬県は、地震や台風の影響を全く受けないため、生産拠点が集中したため。
2. 南関東に比べて地価が安く、高速道路網の整備によって広い敷地を確保しやすくなったため。
3. 南関東よりも労働賃金が高く、高度な技術を持つ人材が北関東に集中しやすいため。
4. 大規模な港湾施設が整備され、内陸部であっても海外からの原材料の輸入が容易になったため。
-
- 問9 江戸時代の古地図と現代の地形図を比較する学習において、現在の特許庁や外務省などが立地している江戸城西の丸の東側のエリアに注目しました。当時のこの場所の主な土地利用の形態として、古地図から読み取ることができるものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
1. 茶畑 2. 果樹園 3. 針葉樹林 4. 広葉樹林
-
- 問10 2020年の統計において、東京都は常住人口（夜間人口）に対する昼間の人口の割合が111%以上と非常に高くなっています。これに対し、隣接する埼玉県や千葉県などの周辺地域では90%を下回る傾向にあります。このように、ある地域の夜間の人口に対する昼間の人口の比率を何と呼びますか。 (2026年 青森県公立入試 類似)
1. 自然増加率 2. 人口密度 3. 老年人口比率 4. 昼夜間人口比率
-
- 問11 群馬県などの北関東や東海地方の工業都市では、南アメリカ出身の在留外国人が多く生活しています。これらの地域で、公共施設の案内板や広報誌が「日本語」と「ポルトガル語」で併記されている主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
1. 1990年の入管法改正によって就労制限のない日系人の受け入れが始まり、ブラジルからの労働者が工業地域に定住したため。
2. 高度経済成長期に、石炭から石油へのエネルギー革命の影響で失業した海外の炭鉱労働者を積極的に受け入れたため。
3. 技能実習制度の拡充により、農業や漁業の技術を習得するために南アメリカ諸国から多くの若者が来日したため。
4. 経済連携協定（EPA）に基づき、看護師や介護福祉士の国家資格取得を目指す東南アジア出身者が急増したため。
-
- 問12 北関東の栃木県と群馬県の県境付近、渡良瀬川の上流部に位置していた足尾銅山において、鉱毒被害が広範囲に拡大した地理的な理由として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 利根川の河口付近に位置していたため、潮の満ち引きによって有害物質が千葉県沿岸の漁場に逆流した。
2. 山間部の水源近くに銅山があったため、有害物質が川の流れに乗って下流の平野部にある農地まで運ばれた。
3. 内陸の盆地で精錬が行われたため、有害物質が霧とともに周辺の山々に蓄積し、土砂崩れを頻発させた。
4. 新潟県側の豪雪地帯から流れる地下水と反応し、有害物質が広範な水田地帯の土壌に浸透した。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 関東ローム	関東平野の大部分を覆うこの土層は、富士山や箱根山、浅間山といった周辺火山の噴火によって放出された火山灰が風で運ばれ、堆積したものです。この層は酸化した鉄分を含むため特有の赤色を呈しており、関東平野における台地の主要な構成要素となっています。九州南部に広がる火山灰由来の白い地層「シラス」と混同しないよう注意が必要です。
問2	答え 2 都市型工業	東京都は人口が極めて多い大消費地であり、出版社や報道機関、企業の本社などが集中しています。そのため、情報の伝達に必要な印刷物や、情報通信機器、電気機械といった、消費者のニーズに素早く対応する必要がある製品の製造が盛んです。このような大都市特有の背景を持った工業を都市型工業といいます。
問3	答え 3 沿岸部の鹿島臨海工業地帯には鉄鋼業や石油化学コンビナートが形成され、南部では輸送用機械の関連企業が立地している。	茨城県の工業は地域ごとに明確な特色があります。沿岸部の鹿島地区は、掘り込み式の港湾を整備したことで大型船の入港が可能になり、原材料を輸入に頼る鉄鋼業や石油化学コンビナートが発達しました。一方、県南部は自動車産業が集積する地域とのつながりや、高速道路網などの交通利便性を背景に、輸送用機械の部品工場や組立工場が多く進出しています。
問4	答え 3 高速道路網などの交通網が発達しており、広い用地を求めて内陸部に進出した電気機械などの工場が集まっている。	北関東工業地域は、東北自動車道や関越自動車道、北関東自動車道といった高速道路網の整備を背景に成長しました。これにより、沿岸部ではなく内陸部であっても製品の輸送が効率的に行えるようになり、広い敷地を必要とする電気機械や自動車関連の工場が数多く進出しています。日本の主要な工業地帯・地域が停滞または減少傾向にある中で、出荷額の割合を高めている点が大きな特徴です。
問5	答え 4 丁字路（丁字型交差点）	一つの道路が別の道路に突き当たる形で接続し、地図上でアルファベットのTの字（漢字の「丁」の字）に見える交差点を丁字路と呼びます。国道20号のような主要な幹線道路と、甲州街道のような歴史的な旧道が交差する地点では、道路の整備時期の違いからこのような形状が見られることがあります。
問6	答え 3 富士山・箱根山	関東ロームは、関東平野の西側に位置する富士山や箱根山などが噴火した際、偏西風に乗って運ばれた火山灰が堆積して形成されました。九州地方で見られるシラス（シラス台地）の供給源である阿蘇山などと混同しないよう注意が必要です。
問7	答え 1 千葉県は東京などの大消費地に近いため畜産業が盛んであり、群馬県は冷涼な気候を活かした野菜生産が盛んである	千葉県は首都圏という大消費地に隣接しているため、鮮度が重視される牛乳や肉類を供給する畜産業が発達しています。一方、群馬県は北部の標高が高い地域の気候を利用して、夏にキャベツなどを作る高冷地農業が盛んです。山梨県は果実（ブドウやモモ）の栽培が有名であり、畜産が中心という説明は誤りです。
問8	答え 2 南関東に比べて地価が安く、高速道路網の整備によって広い敷地を確保しやすくなったため。	北関東自動車道や関越自動車道、東北自動車道といった高速道路網の充実により、都心や港湾へのアクセスが向上しました。都市化が進み地価が高騰した南関東に比べ、安価で広大な土地が確保しやすい北関東は、大規模な工場を建設する企業にとって有利な条件が揃っています。
問9	答え 2 果樹園	江戸時代の古地図には当時の土地利用を示す記号や名称が記されており、江戸城西の丸の東側には果樹園が広がっていたことが示されています。このように古い地図と現代の地形図を照らし合わせることで、現在の官公庁の敷地や道路網が、かつての屋敷跡や特定の土地利用の境界線を土台として形成されていることが理解できます。
問10	答え 4 昼夜間人口比率	都市部にはオフィスや学校が集中しており、周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間の人口が夜間の常住人口を上回ります。この比率が100%を超えている地域は、働き口や学びの場が多く提供されている場所であることを示しています。
問11	答え 1 1990年の入管法改正によって就労制限のない日系人の受け入れが始まり、ブラジルからの労働者が工業地域に定住したため。	日本の製造業における労働力不足を補うため、1990年に入管法が改正され、日系ブラジル人などが日本で働くことが容易になりました。彼らが自動車産業などの工場が集まる地域に集中的に住むようになったため、生活支援の一環としてブラジルの公用語であるポルトガル語での情報提供が重要視されるようになりました。
問12	答え 2 山間部の水源近くに銅山があったため、有害物質が川の流れて下流の平野部にある農地まで運ばれた。	足尾銅山は渡良瀬川の源流に近い位置にありました。精錬過程で排出された鉱毒や、燃料とするための森林伐採によって生じた土砂が、洪水とともに下流の平野部へ流れ出したことが被害拡大の要因です。このため、被害は栃木県内にとどまらず、渡良瀬川が流れる群馬県、埼玉県、茨城県など広範囲に及びました。

- 問1 東京23区の人口動態について、神奈川県、埼玉県、千葉県などの周辺県から多くの人々が通勤・通学のために移動する状況を踏まえ、昼間人口と夜間人口の関係を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 練馬区や江戸川区といった住宅地が多い周辺の区では、都心部へ向かう人々よりも都心部から来る人々の方が多いため、昼間人口が夜間人口を上回る。
 2. 東京23区は日本の中心地であるため、すべての区において周辺県から流入する人々が居住者を上回り、昼間人口の方が多くなっている。
 3. 近年の都心部への住み替えが進んだ結果、千代田区などの都心部では居住者数が急増し、夜間人口が昼間人口を上回る逆転現象が起きている。
 4. オフィスや官公庁が集中する千代田区や中央区では、周辺地域から流入する人々によって昼間人口が夜間人口を大きく上回る。
-
- 問2 冬の関東地方において乾燥した晴天の日が多くなる理由として、最も適切なものを次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 北西からの季節風が山脈を越える際に日本海側で水分を失い、乾いた風となって吹き下りてくるため。
 2. 南東からの季節風が太平洋上の湿気を吸収し、関東平野に暖かい空気を供給し続けるため。
 3. 北西からの季節風が関東平野の河川から水分を奪い、雲の発生を抑えるはたらきをするため。
 4. 南東からの季節風が山脈に遮られることで、関東地方全体で風がほとんど吹かなくなるため。
-
- 問3 東京国際空港（羽田空港）から、新千歳空港や那覇空港へ向かう航空路線の旅客輸送数は、他の都市間を結ぶ路線に比べて非常に多いことが特徴です。このように、長距離区間において航空機の利用が鉄道（新幹線）に対して高い競争力を持つ主な理由として、適切な説明はどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 北海道や沖縄県には鉄道が一切通っておらず、島国である日本において他地方と移動する手段が航空機に限られているから。
 2. 航空機は鉄道に比べて一度に運べる貨物量が多いため、旅客と同時に大量の農産物を輸送するのに適しているから。
 3. 羽田空港と新千歳・那覇を結ぶ路線は、主に海外からの観光客が国際線から乗り継ぐための専用路線として整備されているから。
 4. 目的地までの距離が遠くなるほど、移動にかかる所要時間の短縮効果が、鉄道に比べて航空機の方が大きくなるから。
-
- 問4 関東地方の人口移動に関する資料において、埼玉県や千葉県は「昼夜間人口比率」が100を下回る傾向にあります。このような、都心部へ通勤・通学する人々の居住地としての役割が強く、昼間の人口が夜間の人口よりも少なくなる地域を指す言葉として適切なものはどれですか。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
1. 限界集落
 2. ベッドタウン
 3. ニュータウン
 4. 政令指定都市
-
- 問5 北関東の栃木県と群馬県の県境付近、渡良瀬川の上流部に位置していた足尾銅山において、鉱毒被害が広範囲に拡大した地理的な理由として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 利根川の河口付近に位置していたため、潮の満ち引きによって有害物質が千葉県沿岸の漁場に逆流した。
 2. 山間部の水源近くに銅山があったため、有害物質が川の流れに乗って下流の平野部にある農地まで運ばれた。
 3. 内陸の盆地で精錬が行われたため、有害物質が霧とともに周辺の山々に蓄積し、土砂崩れを頻発させた。
 4. 新潟県側の豪雪地帯から流れる地下水と反応し、有害物質が広範な水田地帯の土壌に浸透した。
-
- 問6 近年の東京都における人口動態について、出生数と死亡数の差である「自然増加率」と、転入者数と転出者数の差である「社会増加率」を比較したとき、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 自然増加率と社会増加率がほぼ等しい割合で推移しており、バランスの取れた人口増加が続いている。
 2. 社会増加率はマイナスであるが、自然増加率がそれを補うほど高いため、全体の人口は増加している。
 3. 自然増加率が社会増加率を上回っており、主に子どもの誕生によって人口が増え続けている。
 4. 社会増加率が自然増加率を一貫して上回っており、他地域からの人口流入が人口増加の主因となっている。
-
- 問7 東京都中央卸売市場におけるキャベツの出荷量について、上位5県のうち、千葉県や茨城県などの関東地方の県が占める割合を統計で示した際、その数値として適切なものはどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. 90パーセント
 2. 40パーセント
 3. 70パーセント
 4. 50パーセント
-
- 問8 日本の工業出荷額の統計において、中京工業地帯に次ぐ規模を維持し、近年その割合を上昇させている北関東工業地域の背景について、正しい記述はどれですか。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
1. 高速道路を利用したトラック輸送の利便性を活かし、内陸部に電気機械などの加工組立型工業が集積したため。
 2. 豊富な地下資源と水力発電を利用するために、山間部へアルミニウム精錬工場が数多く誘致されたため。
 3. 太平洋沿岸の良好な港湾施設を活かし、海外からの原料輸入に依存する鉄鋼業や石油化学工業が発展したため。
 4. 東京に近い利点を活かし、中小規模の工場による印刷業や食料品工業が都市部で高度に発展したため。
-
- 問9 ある年の統計において、東京都の社会増加率は0.80、自然増加率は0.05でした。その4年後の統計では、社会増加率が0.66と依然として高いものの、自然増加率はマイナス0.01を記録しました。この2つの時点のデータを比較して読み取れる、東京都の状況として適切な記述を選びなさい。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 社会増加率が自然増加率よりも高い状態は解消され、自然増加率が東京都の人口動態における最大の決定要因となった。
 2. 社会増加率が低下傾向にあるため、東京都では沖縄県などのように自然増加を主軸とした人口維持政策に切り替わった。
 3. 自然増加率の低下は東北地方で見られる傾向とは異なり、東京都では出生率が急上昇した結果、死亡数が上回ったことを示している。
 4. 自然増加率がマイナスに転じたことで、東京都の人口増加は他地域からの流入（社会増加）に依存する構造がより鮮明になった。
-
- 問10 千葉県は、巨大な消費地である東京に近いという立地条件を活かし、野菜や花きを生産して高い産出額を上げ、鮮度が重視される作物を迅速に出荷しています。このような、都市の周辺で行われる農業の形態を何と呼びますか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 近郊農業
 2. 粗放的農業
 3. 促成栽培
 4. 抑制栽培
-
- 問11 国土地理院の発行する地形図において、皇居外苑の南側に位置し、法務省や警視庁といった官公庁の建物に隣接して記載されている歴史的建造物（門）の名称として正しいものを選択してください。 (2015年 大分県公立入試 類似)
1. 桜田門
 2. 半蔵門
 3. 日比谷門
 4. 二重橋
-
- 問12 千葉県浦安市付近の地形図を用いた地域調査において、河川沿いに位置する「建物が密集し、細い路地が入り組んだ古い商家の建物が残る地区」を調査対象としました。このような地区の景観や土地利用に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 高度経済成長期以降に海を埋め立てて造成された工業地帯
 2. 等高線が密に描かれる、傾斜地の森林を切り開いた住宅地
 3. 近年、大規模な再開発によって計画的に整備された新市街地
 4. 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区

答え合わせ・解説

問1	答え 4 オフィスや官公庁が集中する千代田区や中央区では、周辺地域から流入する人々によって昼間人口が夜間人口を大きく上回る。	東京都心部（千代田区、中央区、港区など）はオフィス街や官公庁、商業施設が集中しているため、神奈川、埼玉、千葉などの隣接する県や、都内の周辺部から多くの通勤・通学者が流入します。そのため、居住者数を示す「夜間人口」に比べて、昼間に滞在している「昼間人口」が極端に多くなる傾向があります。特に千代田区では、昼間人口が夜間人口の17倍を超えるなど、その差が顕著です。
問2	答え 1 北西からの季節風が山脈を越える際に日本海側で水分を失い、乾いた風となって吹き下りてくるため。	冬の日本にはユーラシア大陸から北西の季節風が吹きます。この季節風は日本海で水分を含んで日本海側に雪をもたらした後、越後山脈などを越える際に水分を失います。そのため、山を越えて関東地方に吹き下りる風は乾燥しており、晴天をもたらします。
問3	答え 4 目的地までの距離が遠くなるほど、移動にかかる所要時間の短縮効果が、鉄道に比べて航空機の方が大きくなるから。	交通手段の選択には、目的地までの距離と所要時間が大きく関係しています。一般に、移動距離が数百キロメートルを超える長距離になると、新幹線などの鉄道よりも、高速で移動できる航空機の方が時間的な優位性が高まります。東京―大阪間のように新幹線と航空機が激しく競合する区間もありますが、より距離のある札幌や沖縄方面では航空機の利用が圧倒的に多くなり、旅客輸送数の増大につながっています。
問4	答え 2 ベッドタウン	昼夜間人口比率が100を下回る地域は、その地域に住んでいる人が昼間に他の地域（主に都心部）へ働きに出ていることを意味します。関東地方では東京都の比率が高い一方で、住宅面積の確保がしやすく都心へのアクセスが良い埼玉県、千葉県、神奈川県の一部などが、通勤者の居住地であるベッドタウンとしての性格を強めています。
問5	答え 2 山間部の水源近くに銅山があったため、有害物質が川の流れて乗って下流の平野部にある農地まで運ばれた。	足尾銅山は渡良瀬川の源流に近い位置にありました。精錬過程で排出された鉱毒や、燃料とするための森林伐採によって生じた土砂が、洪水とともに下流の平野部へ流れ出したことが被害拡大の要因です。このため、被害は栃木県内にとどまらず、渡良瀬川が流れる群馬県、埼玉県、茨城県など広範囲に及びました。
問6	答え 4 社会増加率が自然増加率を一貫して上回っており、他地域からの人口流入が人口増加の主因となっている。	東京都の人口増加の構造は、出生と死亡の差による「自然増加」よりも、進学や就職に伴う他県からの転入超過による「社会増加」の寄与が極めて大きいのが特徴です。多くの地方自治体で人口減少が課題となる中、東京都は利便性や雇用機会を背景に、全国から継続的に人口を吸収し続けています。
問7	答え 2 40パーセント	東京都中央卸売市場におけるキャベツの出荷状況をまとめた統計資料によると、出荷量の上位5県には関東地方の県が多く含まれています。その合計割合は、全体を示す帯グラフなどの指標において、0から40パーセントまでの範囲を占める規模となっており、東京都にとって関東地方が主要な供給源であることを示しています。
問8	答え 1 高速道路を利用したトラック輸送の利便性を活かし、内陸部に電気機械などの加工組立型工業が集積したため。	かつての日本の工業は港を利用した臨海型の重化学工業が中心でしたが、北関東工業地域は「内陸型」の工業地域として発展しました。地価が安く広い土地が確保できること、そして高速道路網によって大消費地である関東地方や全国各地へのアクセスが良いことから、特に電気機械などの付加価値が高い加工組立製品の生産拠点となりました。この構造的な強みが、近年の出荷額割合の増加につながっています。
問9	答え 4 自然増加率がマイナスに転じたことで、東京都の人口増加は他地域からの流入（社会増加）に依存する構造がより鮮明になった。	東京都では少子高齢化の影響により、出生数が死亡数を下回る「自然減（自然増加率のマイナス）」が発生する年があります。それにもかかわらず東京都の人口が維持・増加しているのは、それを補って余りある転入超過（社会増加）があるためです。このように、自然増加と社会増加のバランスが極端に社会増加へ偏っているのが、日本の首都である東京都の人口動態の大きな特色です。
問10	答え 1 近郊農業	千葉県のように大都市の周辺に位置する地域では、消費地までの距離が近いことを活かして、収穫から短時間で届ける必要がある野菜や花きを栽培する「近郊農業」が発達しています。輸送費が抑えられるほか、消費者のニーズを素早く生産に反映できるという利点があります。
問11	答え 1 桜田門	皇居の南側に位置する桜田門は、地形図上では警視庁の目の前に記される重要なランドマークです。江戸城の遺構であるとともに、幕末の大老・井伊直弼が暗殺された「桜田門外の変」の舞台としても知られています。二重橋は正門鉄橋を指し、日比谷門は現在の霞が関方面に近い位置にありました。
問12	答え 4 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区	地形図上で建物が密集し、路地が複雑に入り組んでいる様子は、都市計画が進む以前の古い町並みが維持されていることを示唆しています。浦安市においては、旧町役場周辺などに漁師町としての伝統を残す商店街や古い建物が見られ、これらは直線的な道路が並ぶ埋立地（新市街地）の景観とは明確に区別されます。地形図の読図を通じて、その土地の歴史的な成り立ちを推察することが可能です。

- 問1 群馬県太田市などの北関東の都市を中心に見られる、高速道路のネットワークを活用した工業の立地について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 製品の輸送や部品の調達をトラックで行うのに適した、高速道路のインターチェンジ周辺に工場が集まっている。 | 2. 製品の鮮度を保つために、消費地である大都市の中に小規模な工場が点在し、地下鉄を利用して製品を運んでいる。 | 3. 電力の確保を最優先とするため、大規模な水力発電所が建設されている山間部の急流沿いに工場が密集している。 | 4. 原料を海外からの輸入に頼るため、大型船が接岸できる埋立地や臨海部に広大な工場用地を確保している。 |
|--|---|--|---|
- 問2 関東地方の各都県を比較した統計において、埼玉県は「昼夜間人口比率」が全国でも極めて低い水準にあります。この指標の説明および埼玉県の状況として正しいものはどれですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 面積1平方キロメートルあたりの昼間人口のことで、埼玉県は東京都よりも高い数値である。 | 2. 夜間人口100人に対する昼間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく下回っている。 | 3. 1年間の人口流入数と流出数の差のことで、埼玉県では流入数が流出数を上回っている。 | 4. 昼間人口100人に対する夜間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく上回っている。 |
|---|--|---|--|
- 問3 地域調査の資料として、逗子駅から逗子海水浴場までのルートを2万5千分の1地形図で確認したところ、駅と海岸線までの図上の長さが4cmでした。このとき、実際の実測（水平距離）は何メートルになりますか。計算の結果として正しいものを選択しなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 1. 500メートル | 2. 2,500メートル | 3. 100メートル | 4. 1,000メートル |
|------------|--------------|------------|--------------|
- 問4 近年、日本の大都市圏で見られる「都心回帰現象」が起きている背景とその仕組みについて、適切な説明はどれか選びなさい。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 都市部での高齢化が深刻化したため、介護施設を確保しやすい郊外から、医療機関の多い都心へ高齢者が一斉に移り住んだ。 | 2. 地方公共団体が都心居住者に補助金を支給し、郊外から都市中心部への強制的な移住を進めた。 | 3. 郊外の交通網が整備されたことで、都心に住まなくても短時間で通勤できるようになったため、都心の居住ニーズが高まった。 | 4. 都市中心部の地価が下落し、再開発によって居住環境が整備されたことで、利便性を重視する世帯の人口流入が進んだ。 |
|---|--|--|---|
- 問5 関東地方に位置するある県は、工業出荷額が約13兆円に達し、製造業の中でも特に印刷業の規模が大きいという特徴があります。また、農業面でも全国有数の産出額を誇り、米の産出額が東京都や群馬県を上回るこの県の名として正しいものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 茨城県 | 2. 神奈川県 | 3. 千葉県 | 4. 埼玉県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問6 千葉県の農業において、大消費地である東京圏に隣接している利点を活かし、野菜などの産出額を押し上げている農業の形態を何と呼びますか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 近郊農業 | 2. 抑制栽培 | 3. 大規模農業 | 4. 促成栽培 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問7 東京都の工業統計において、印刷業や情報通信機械などの出荷額が占める割合が、他の工業地域と比較して高くなっている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 内陸部の豊かな水資源を活用して、古くから綿織物や絹織物などの繊維工業が発展してきたため | 2. 原材料の輸入や製品の輸出に便利な大型港湾があるため、鉄鋼や化学などの基礎素材産業が中心となっているため | 3. 東京湾沿岸の広大な埋立地を利用して、大規模な製鉄所や石油コンビナートが整備されているため | 4. 出版社や放送局が数多く立地し、情報の加工やメディアに関連する需要が非常に大きいため |
|--|--|---|--|
- 問8 関東平野の台地部分を広く覆っている、富士山や箱根山などの火山活動によって噴出した物質が長い年月をかけて堆積してできた赤土の層を何といいますか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|-----------|--------|
| 1. マサ土 | 2. シラス台地 | 3. 関東ローム層 | 4. 泥炭地 |
|--------|----------|-----------|--------|
- 問9 世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」を構成する「田島弥平旧宅」の説明として、最も適切なものはどれか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---------------------------------------|
| 1. 積雪に耐えるための独特な屋根構造を持ち、地域の共同体で維持されてきた集落 | 2. 官営の模範工場として、西洋の機械を導入し生糸の大量生産を可能にした施設 | 3. 通風をよくする工夫を凝らした建物で、近代的な養蚕技術の開発・普及に貢献した施設 | 4. 銀の採掘から搬出までを行うために、山間部に築かれた鉱山と関連する施設 |
|---|--|--|---------------------------------------|
- 問10 日本の工業地域のうち、群馬県、栃木県、茨城県の内陸部を中心に発展した地域について説明します。この地域は、かつて京浜工業地帯などに集中していた工場が、用地不足や地価の高騰を避けて移転してきたことで形成されました。製品の搬出において、船舶ではなくトラックによる陸上輸送を主軸としているこの地域の名称を答えなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|------------|-----------|
| 1. 京浜工業地帯 | 2. 北関東工業地域 | 3. 瀬戸内工業地域 | 4. 中京工業地帯 |
|-----------|------------|------------|-----------|
- 問11 北海道、秋田県、群馬県、富山県の4道県における農業産出額の内訳を比較した統計において、コメの産出額が全体の1割に満たない一方で、畜産と野菜の産出額を合わせると全体の約8割を占めるという特徴を持つ県はどこですか。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 北海道 | 2. 富山県 | 3. 群馬県 | 4. 秋田県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問12 茨城県の産業構造について、野菜の産出額が米や果実を大きく上回り、かつ製造品出荷額等が非常に高い数値を示している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 温暖な気候を利用して果実の輸出を促進し、内陸部にハイテク産業を集積させているため | 2. リアス海岸での養殖業を基盤とし、重化学工業を縮小して観光業へ転換したため | 3. 大消費地に近い利点を生かした農業と、臨海部などの大規模な工業開発が組み合わさっているため | 4. 広大な冷涼な土地を利用した大規模な稲作と、伝統的な工芸品の生産に特化しているため |
|---|---|---|---|
- 問13 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県の4都県における人口統計を確認すると、東京都のみが「昼間人口が夜間人口を上回る」という特徴を持っています。これに対し、他の3県では夜間にその場所に住んでいる人口の方が多くなっています。東京都でこのような現象が起きる主な理由として、周辺の県からどのような目的で人々が流入していると考えられますか。最も適切な組み合わせを選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| 1. 観光と買い物 | 2. 帰省と宿泊 | 3. 農業と漁業 | 4. 通勤と通学 |
|-----------|----------|----------|----------|
- 問14 関東地方の内陸北部に位置し、キャベツの収穫量が全国で第2位となっている県はどこですか。この県ではレタスやほうれん草の生産も盛んに行われています。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 千葉県 | 2. 群馬県 | 3. 長野県 | 4. 茨城県 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 製品の輸送や部品の調達をトラックで行うのに適した、高速道路のインターチェンジ周辺に工場が集まっている。	内陸型工業の最大の特徴は、道路網の発達を背景に、交通の利便性が高い場所に立地することです。特に、部品の調達と製品の出荷が頻繁に行われる自動車工業などでは、高速道路のインターチェンジ付近に工場を建てることで、物流コストを抑えつつスムーズな生産体制を築いています。これに対し、臨海部に立地するのは鉄鋼業や石油化学工業などの重化学工業であり、内陸型工業とは立地条件が異なります。
問2	答え 2 夜間人口100人に対する昼間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく下回っている。	昼夜間人口比率は「(昼間人口÷夜間人口)×100」で算出されます。埼玉県は、夜間人口が約719万人に対し、昼間人口が約637万人と大きく下回っており、比率は90人を割り込んでいます。これは、日中に県外へ通勤・通学する人口が、県内へ入ってくる人口よりも圧倒的に多いことを示しています。
問3	答え 4 1,000メートル	2万5千分の1地形図において、実際の距離は図上の長さを25,000倍することで求められます。4cm×25,000=100,000cmとなり、これをメートルに換算すると1,000m(1km)となります。地形図の読解においては、縮尺を利用した距離の算出が重要です。
問4	答え 4 都市中心部の地価が下落し、再開発によって居住環境が整備されたことで、利便性を重視する世帯の人口流入が進んだ。	都市回帰現象の主な要因は、バブル経済崩壊後の地価下落によって都市部に住宅を確保しやすくなったことや、職住近接(職場と自宅が近いこと)を求める共働き世帯の増加です。これに合わせ、鉄道駅周辺や工場跡地での再開発が進み、高層マンションが多数供給されたことが、郊外からの人口流入を後押ししました。
問5	答え 3 千葉県	千葉県は京葉工業地域を擁しており、工業出荷額が極めて高い一方で、近郊農業や稲作も盛んな県です。特に印刷業については、大消費地である東京都に隣接していることから、製本や印刷の工場が多く立地しています。農業面では、都市に近い利点を生かした野菜生産だけでなく、県北部を中心に稲作も広く行われています。
問6	答え 1 近郊農業	千葉県は、人口が集中する東京などの大都市に近いという地理的条件を活かし、新鮮さが求められる野菜などを生産して出荷する近郊農業が発展しています。この仕組みにより、輸送コストを抑えながら高い需要に応えることができるため、全国でも有数の農業産出額を維持しています。
問7	答え 4 出版社や放送局が数多く立地し、情報の加工やメディアに関連する需要が非常に大きいため	東京都の工業は、鉄鋼や石油・石炭製品といった重化学工業を中心とする地域とは異なり、出版物や広告などの印刷業、パソコンや通信機器などの情報通信機械といった、情報の流通や消費に関連する分野の割合が高いことが大きな特徴です。これは、政治や経済の中心地として、情報の発信源となる施設が集中しているという都市機能と密接に関係しています。
問8	答え 3 関東ローム層	関東平野の大部分を覆うこの層は、主に富士山や箱根山などの火山から噴出した火山灰が風に運ばれ、堆積したものです。火山灰に含まれる鉄分などの鉱物が酸化しているため、独特の赤みを帯びています。九州南部に広がる火山灰層であるシラス台地や、花こう岩が風化してできた中国地方に多いマサ土との違いを区別しましょう。
問9	答え 3 通風をよくする工夫を凝らした建物で、近代的な養蚕技術の開発・普及に貢献した施設	田島弥平はカイコを健康に育てるための換気技術を確立し、そのための建築様式を広めました。この養蚕の技術革新が、後の富岡製糸場での大規模な製糸活動を支える重要な要素となりました。
問10	答え 2 北関東工業地域	北関東工業地域は、東京近郊の過密化を避ける形で内陸部に発展した代表的な「内陸型工業」の地域です。群馬・栃木・茨城の3県にまたがり、高速道路を利用した首都圏へのアクセスの良さを活かして、機械や食品などの工場が数多く立地しています。
問11	答え 3 群馬県	群馬県は関東地方に位置し、大消費地である東京圏に近い利点を活かした農業が行われています。統計上、東北地方の秋田県や北陸地方の富山県ではコメの生産割合が非常に高く、北海道では大規模な畑作や畜産が行われますが、群馬県は特に野菜と畜産の産出額が突出して高い割合を占めるのが大きな特徴です。
問12	答え 3 大消費地に近い利点を生かした農業と、臨海部などの大規模な工業開発が組み合わさっているため	茨城県は首都圏の食料供給を支える農業県としての側面と、鹿島臨海工業地帯などを中心とした工業県としての側面を併せ持っています。特に野菜の産出額が多いのは近郊農業の恩恵であり、製造品出荷額が高いのは、鉄鋼や石油化学、機械工業などの大規模な工場が集まっていることによるものです。
問13	答え 4 通勤と通学	東京都には約81万もの事業所や179校に及ぶ大学などの教育機関が高度に集中しています。そのため、周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県から仕事や学びのために多くの人々が移動してきます。このように、ある地域に住んでいる「夜間人口(常住人口)」に対し、他の地域から流入する人々を加えた「昼間人口」が上回る現象は、大都市の中心部に顕著に見られる特徴です。
問14	答え 2 群馬県	群馬県は関東地方の北部に位置する内陸県で、特にキャベツの生産において全国有数のシェアを誇ります。茨城県や千葉県も農業が盛んですが、これらは沿岸部に位置し、ピーマン(茨城)やネギ(千葉)などの生産が特に有名であるという違いがあります。

- 問1 1980年と比較して2020年の人口統計において、人口が増加している都道府県の数が増えている都道府県の数よりも多く、かつ人口100万人以上の都市が域内に二つ以上存在している日本の地方の組み合わせとして、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
1. 関東地方と近畿地方 2. 東北地方と中国地方 3. 九州地方と北海道 4. 中部地方と四国地方
-
- 問2 「年間の日照時間」と「住宅用太陽光発電機器の設置数」の関係を示したデータにおいて、日照時間が2000時間を超えるほど長い地域は、一般的に設置数も多くなります。しかし、関東地方に位置するある県は、日照時間が長いにもかかわらず設置数が5万件を下回っており、静岡県や愛知県などの他の太平洋側の県とは異なる傾向を示します。横浜市の県庁所在地に持つこの県はどこですか。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
1. 千葉県 2. 埼玉県 3. 神奈川県 4. 東京都
-
- 問3 群馬県などの標高が高い地域では、夏の涼しい気候を活かしてキャベツなどの野菜を栽培する農業が行われています。このような地理的条件を利用した農業の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
1. 近郊農業 2. 高冷地農業 3. 施設園芸農業 4. 二毛作
-
- 問4 小田原城跡周辺などの関東地方の土壌について述べた説明文において、箱根山や富士山から飛散した物質が厚く降り積もって形成された、酸化によって赤っぽくなった土層に関する記述があります。この土壌の性質や背景として最も適切なものはどれですか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. 九州地方に分布するシラスと呼ばれる土壌であり、大規模な稲作地帯となっている。 2. 花こう岩が風化してできたマサ土であり、土砂災害が起こりやすい性質を持っている。 3. 火山灰が堆積してできた関東ローム層であり、水はけが良いため畑作に利用されてきた。 4. 寒冷な湿地で植物が不完全に分解されてできた泥炭であり、燃料として利用される。
-
- 問5 東京都の南に位置し、相模湾に面するある県について述べた文として、統計上の特徴と合致する名称を選択してください。この県は京浜工業地帯の中核をなし、製造品出荷額等が極めて高い規模を誇る一方、水稲の作付面積はわずかに0.3万ヘクタールと少なく、就業者数の約78パーセントをサービス業などの第3次産業が占めています。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
1. 沖縄県 2. 神奈川県 3. 岩手県 4. 北海道
-
- 問6 日本の都道府県別の統計において、年間の日照時間が2000時間を超えて長いにもかかわらず、住宅用太陽光発電機器の設置数が5万件未満と、日照時間に比例せず少なくなっている地域があります。このように、日照条件が良いにもかかわらず設置数が伸び悩む主な要因として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
1. 平地が少なく山地が多いため、住宅の当たりを確保することが困難であるため 2. 人口密度が高く、マンションなどの集合住宅や借家の割合が高いという住宅事情があるため 3. 製造業が盛んな地域であり、家庭用よりも工場向けの電力供給が優先されているため 4. 土地の価格が安く、個人住宅よりも大規模なメガソーラーの建設が優先されているため
-
- 問7 関東地方の北部に位置する群馬県のように、日本の都道府県の中には「県名」と「県庁所在地の名称」が異なるものが存在します。群馬県の県庁所在地である都市名として正しいものを選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 水戸市 2. 高崎市 3. 前橋市 4. 宇都宮市
-
- 問8 日本の大都市圏において、都心のオフィス街や官庁街では「昼間人口」が「夜間人口」を大きく上回る傾向があります。このような現象が起こる主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. 都市中心部において、昼間の時間帯だけ地方からの観光客が一時的に住民登録を行う制度があるから 2. 都心の再開発によって大規模なマンションが建設され、昼間に活動する主婦や高齢者の居住者が増えたから 3. 郊外の住宅地から都市の中心部へ、多くの人々が通勤や通学のために移動してくるから 4. 都心部では夜間の騒音問題を避けるため、住民が夜間だけ郊外へ移動するように義務付けられているから
-
- 問9 東京都の南に位置する横浜市は、江戸時代末の開港をきっかけに急速に発展しました。この都市の歴史的な背景と現在の状況について説明した文として、適切なものを選びなさい。 (2022年 福島県公立入試 類似)
1. 日米修好通商条約などにより開港した歴史を持ち、現在は都心部の混雑緩和や港湾機能の更新のため、臨海部の再開発が進められている。 2. 明治時代に初めて開港された新しい都市であり、現在は東京都に代わる日本の首都機能を担うため、大規模な官庁街が整備されている。 3. 室町時代から国際貿易港として栄えていたが、現在は人口減少が深刻な課題となっており、都心機能の一部を近隣の県へ移転させている。 4. 江戸時代末の開港により外国人の居留地が作られたが、現在は工業専用地域としての役割を強めており、商業施設の建設は行われていない。
-
- 問10 関東地方の各都県の統計において、人口密度が全国でも有数の高さである一方、夜間の常住人口に対する昼間の人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が100%を大きく下回る県があります。このような統計上の特徴を持つ埼玉県のような地域は、都心へ通勤・通学する人々の住宅地としての役割が強いことから、一般に何と呼ばれますか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. 工業地域 2. ベッドタウン 3. ニュータウン 4. 政令指定都市
-
- 問11 東京湾の東岸に位置する京葉工業地域では、化学工業や鉄鋼業といった重化学工業の割合が非常に高いことで知られています。この工業地域が大規模な臨海型の工業地帯として形成された背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
1. かつて付近に炭鉱が存在し、そこで採掘される石炭をエネルギー源として利用しやすかったため。 2. 大規模な埋め立て地が整備され、原材料の輸入や製品の輸出に便利な港湾機能を備えたため。 3. 内陸部の広大な土地を利用し、高速道路網の発達に合わせて自動車の組み立て工場が集中したため。 4. 古くからの伝統産業を基盤とし、地元の豊富な労働力を生かした繊維工業が発展したため。
-
- 問12 関東地方の各県における、常住人口（夜間人口）100人あたりの昼間人口の割合を示す「昼夜間人口比率」について、東京都はこの値が100を大きく上回っています。この理由として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 和歌山県公立入試 類似)
1. 東京都は夜間の居住者数が日本で最も多いため、分母となる数値が大きくなり比率が高まっているため 2. 群馬県などの北関東の県において、地元での就職を希望する人が増え、東京都への流入が減少しているため 3. 埼玉県のベッドタウン化が進んだことで、東京都から埼玉県へ移住する人口が増えているため 4. 周辺の各県から東京都へ通勤・通学する人口の流入が、東京都から外へ流出する人口を大きく上回っているため
-
- 問13 栃木県に位置し、明治時代以降の日本の近代化を支える重要な輸出品であった銅を産出した一方で、周辺流域に深刻な被害をもたらした日本初の本格的な公害事件の舞台となった鉱山はどこですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 足尾銅山 2. 石見銅山 3. 釜石鉱山 4. 別子銅山

答え合わせ・解説

問1	答え 1 関東地方と近畿地方	日本の人口分布は都市部への集中が顕著であり、1980年から2020年の推移を見ても、東京を中心とする関東地方や、大阪・京都・兵庫などを擁する近畿地方では、他の地方に比べて人口増加を維持している府県が多く存在します。これらの地域には、横浜市や川崎市、大阪市や京都市といった人口100万人を超える政令指定都市が複数集まっていることが特徴です。
問2	答え 3 神奈川県	太平洋側に位置する神奈川県は、気候的には日照時間が長く太陽光発電に適していますが、実際の設置数は日照時間の短い他県よりも少なくなることがあります。これは、静岡県や愛知県に比べて都市化が著しく、住宅が密集しているという地域的特色が影響しています。こうした統計データの読み取りでは、自然条件（日照）だけでなく、社会条件（人口密度や住宅形態）を組み合わせる考えることが重要です。
問3	答え 2 高冷地農業	標高が高い地域は平地よりも気温が低いため、平地では栽培が難しい夏場にキャベツなどの野菜を育てることができます。この気候的特性を活かした農業は高冷地農業と呼ばれ、群馬県の嬬恋村などが代表的な産地です。これに対し、大都市の近くで新鮮な野菜を育てるのは近郊農業、ビニールハウスなどを使うのは施設園芸農業です。
問4	答え 3 火山灰が堆積してできた関東ローム層であり、水はけが良いため畑作に利用されてきた。	関東ローム層は火山灰からなる層で、粒子が細かく水はけ（透水性）が非常に良いという特徴があります。そのため、水持ちが重要となる稲作（水田）にはあまり適さず、古くから麦や野菜、雑穀などの畑作を中心に土地利用がなされてきました。小田原城周辺を含む関東の台地の多くでこの層を観察することができます。
問5	答え 2 神奈川県	東京都に隣接する神奈川県は、横浜市や川崎市といった工業都市を抱え、京浜工業地帯の重要な拠点として高い製造品出荷額等を維持しています。その一方で、急速な都市化の影響により農業用地は極めて限定的となり、膨大な人口を背景とした商業やサービス業、情報通信業などの第3次産業が産業構造の大部分を占めているのが大きな特徴です。
問6	答え 2 人口密度が高く、マンションなどの集合住宅や借家の割合が高いという住宅事情があるため	太陽光発電の設置数は通常、日照時間の長さに比例して増加する傾向がありますが、神奈川県などの大都市圏では特有の事情が見られます。これらの地域は人口密度が極めて高く、持ち家の一戸建てよりも集合住宅や借家住まいの世帯比率が高いため、個々の住宅への太陽光パネル設置が物理的・権利的に難しく、日照条件の良さが設置数に直結しにくい構造になっています。
問7	答え 3 前橋市	群馬県の県庁所在地は前橋市です。同じ関東地方の北部にある栃木県（宇都宮市）や茨城県（水戸市）も、県名と県庁所在地の名前が異なる県として知られています。高崎市は群馬県内において前橋市と並ぶ主要な都市で、交通の要所ですが、県庁所在地ではありません。
問8	答え 3 郊外の住宅地から都市の中心部へ、多くの人々が通勤や通学のために移動してくるから	昼間人口は、その地域に住んでいる人（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を足し、そこから他の地域へ通勤・通学する人を引いて算出されます。東京都心などの都市中心部には企業や学校が集中しているため、昼間に流入する人口が非常に多くなり、夜間の居住人口を大幅に上回る現象が生じます。
問9	答え 1 日米修好通商条約などにより開港した歴史を持ち、現在は都心部の混雑緩和や港湾機能の更新のため、臨海部の再開発が進められている。	横浜は1858年の日米修好通商条約などに基づき、1859年に開港されました。それ以降、日本の玄関口として発展し、人口も増加し続けました。高度経済成長期を経て老朽化した港湾施設や工場が並んでいた臨海部では、1980年代から「みなとみらい21」などの計画的な再開発が実施され、都市の活性化と国際競争力の強化が図られています。
問10	答え 2 ベッドタウン	東京都心への通勤・通学者が多いため、夜間に比べて昼間の人口が減少する地域は、寝に帰る場所という意味で「ベッドタウン」と呼ばれます。埼玉県や千葉県などの東京近郊の県では、昼夜間人口比率が100%を下回る傾向が顕著であり、これは都市の過密化を背景に郊外の宅地開発が進んだ結果です。
問11	答え 2 大規模な埋め立て地が整備され、原材料の輸入や製品の輸出に便利な港湾機能を備えたため。	千葉県の東京湾沿いに広がる京葉工業地域は、戦後の高度経済成長期に大規模な埋め立てが行われたことで誕生しました。大型船が接岸できる深い港（港湾施設）を整備したことで、海外から輸入する石油や鉄鉱石といった大量の原材料を直接工場に運び込むことが可能になり、化学工業や鉄鋼業を中心とした日本屈指の重化学工業地帯へと発展しました。
問12	答え 4 周辺の各県から東京都へ通勤・通学する人口の流入が、東京都から外へ流出する人口を大きく上回っているため	昼夜間人口比率は「（昼間人口÷夜間人口）×100」で算出されます。東京都は、周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県などから多くの通勤・通学者が流入するため、昼間人口が夜間人口を大幅に上回り、比率は100を超えます。一方、これら周辺の県は「ベッドタウン」としての性格が強く、昼間に人口が流出するため、比率は100を下回る傾向にあります。
問13	答え 1 足尾銅山	足尾銅山は栃木県に位置するかつての銅山です。明治時代には最新技術の導入により日本最大の産出量を誇り、外貨獲得によって日本の近代化に大きく貢献しました。しかし、精錬の過程で発生する有害物質が渡良瀬川に流れ込み、農作物や漁業への被害だけでなく、住民の健康被害を引き起こす深刻な公害事件へと発展しました。

- 問1 明治初期、政府が巨額の資金を投じて群馬県に富岡製糸場を建設した主な目的として、当時の経済状況をふまえて説明したものを選びなさい。
(2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 海外からの安価な製品に対抗するため、関税をかける代わりに製造コストを極限まで下げるため。 | 2. 高品質な生糸を大量生産することで外貨を獲得し、軍事や産業の近代化資金に充てるため。 | 3. 地方の農村に新たな雇用を生み出し、士族授産（元武士への職の提供）を支援するため。 | 4. 国内の綿織物需要をまかなうために、原料となる綿花の栽培と加工を一貫して行うため。 |
|---|--|---|---|
- 問2 東京都心部の地価が周辺の郊外地域に比べて著しく高くなっている主な理由として、都市の機能と土地利用の観点から最も適切な説明はどれですか。
(2022年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 都心部には官公庁や企業のオフィス、商業施設が高度に集積しており、土地利用の効率性と経済的価値が高いため。 | 2. 都心部は建物の高さ制限が郊外よりも厳しいため、1階あたりの土地利用料を高く設定する必要があるため。 | 3. 都心部には広大な農地や工業用地が確保されており、食料生産や製造業の拠点としての需要が集中しているため。 | 4. 都心部は郊外に比べて人口密度が低く、豊かな自然環境を維持するための管理費用が地価に上乗せされているため。 |
|---|--|--|---|
- 問3 東京都渋谷区の統計によると、夜間にその区域に住んでいる居住人口は約22.4万人ですが、昼間の時間帯には周辺地域からの通勤・通学者が流入し、人口が約53.9万人にまで増加します。このような都市中心部で見られる人口の特徴について、正しく説明しているものはどれですか。
(2021年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|--|
| 1. 郊外へのオフィス移転が進んだ結果、通勤・通学者が減少し、昼間人口が減少傾向にある。 | 2. 交通網の発達により、昼間人口と夜間人口の差がほとんどなくなっている。 | 3. 周辺地域からの通勤・通学者の流入が多いため、昼間人口が夜間人口を大きく上回っている。 | 4. 都心での生活コストが高いため、昼間人口よりも夜間人口のほうが多い状態になっている。 |
|--|---------------------------------------|---|--|
- 問4 都市の人口構造を示す「昼夜間人口比率（夜間人口を100とした時の昼間人口の割合）」について、東京23区のようにこの比率が100を大きく超える地域の特徴として、最も適切なものはどれですか。
(2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 周辺の県に比べて農地や工場が多いため、日中に周辺地域へ働きに出る人が多い。 | 2. 都市の中心部にオフィスや学校が集中しており、周辺地域から多くの人々を吸い寄せている。 | 3. 地価が安いいため、中心部に住居を構える世帯が多く、夜間人口が昼間人口を上回っている。 | 4. 郊外に大規模なニュータウンが形成されており、夜間に多くの人々が帰宅してくる居住機能が中心である。 |
|--|---|---|---|
- 問5 昼夜間人口比率は、ある地域の夜間人口に対する昼間人口の割合を示したものです。ある地域における「昼間人口」を算出するための正しい計算式として適切な説明はどれですか。
(2022年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. その地域の夜間人口に、地域外へ通勤・通学する人を加え、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を引く。 | 2. その地域の夜間人口に、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加え、さらに他市区町村へ転出する人を加える。 | 3. その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、さらに他市区町村から転入してくる人を引く。 | 4. その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加える。 |
|--|---|--|--|
- 問6 千葉県は、昼間人口比率が約89.7となっており、全国的に見ても夜間人口に比べて昼間人口が少ない傾向にあります。このような人口動態が千葉県などの大都市周辺の県で顕著に見られる背景として、最も適切な理由はどれですか。
(2019年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 京葉工業地域などの臨海部に職住近接の住宅街が形成され、県内での移動のみで生活が完結する世帯が増えたから。 | 2. 東京の都心部にある企業や学校へ通う人が多いため、昼間は県外へ流出する人口が流入する人口を上回るから。 | 3. 成田国際空港の利用客や観光客が昼間に多く流入するものの、それ以上に夜間の居住者の増加ペースが速いから。 | 4. 高度経済成長期に整備されたニュータウンの高齢化が進み、県内での生産活動に従事する現役世代が減少したから。 |
|---|---|--|---|
- 問7 栃木県佐野市などにおいて、1960年代後半と1990年代後半の地形図を比較した際に見られる変化について、土地利用の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。
(2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 森林が広がっていた山間部が、大規模な寺院が集まる宗教地区へと作り替えられている。 | 2. 沼地であった低湿地が、地形を変えることなくそのまま工場の排水処理施設として利用されている。 | 3. かつては畑などの農地であった場所が、大規模な工業団地へと用途変更されている。 | 4. 都市部の商業地が、食料自給率を向上させるために大規模な畑へと転換されている。 |
|---|--|---|---|
- 問8 関東地方のある県は、製造品出荷額において石油・石炭製品が約26%、化学工業が約23%を占めており、これら2つの産業で全体の約半分に達しています。京葉工業地域の中核を担うこの県として正しいものはどれですか。
(2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 埼玉県 | 2. 東京都 | 3. 千葉県 | 4. 神奈川県 |
|--------|--------|--------|---------|
- 問9 関東地方の農業産出額の内訳を分析すると、野菜の占める割合が約40%と非常に高いことがわかります。このように、関東地方において野菜の生産が特に盛んである理由として、最も適切な説明はどれですか。
(2026年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 火山灰が積み重なった土地が多く、稲作には不向きだが果実の栽培には非常に適しているから | 2. 冬の期間でも温暖な気候を利用して、他の地域よりも出荷時期を早める促成栽培が中心だから | 3. 巨大な消費地が近くにあるため、輸送コストを抑えつつ、鮮度の良い農産物を市場へ供給できるから | 4. 広大な関東平野を利用して、大型機械を導入した米の生産に特化することが最も効率的だから |
|---|---|--|---|
- 問10 1960年代から70年代にかけて、東京の多摩や大阪の千里、泉北などでは、大規模な計画住宅地の造成が進められました。このような開発が行われた背景として、最も適切な説明はどれですか。
(2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|---|
| 1. 地方の過疎化を防ぐため、農村部に新たな公共施設や商業施設を整備した。 | 2. 都市圏での深刻な住宅不足に対応するため、郊外の丘陵地などを大規模に開発した。 | 3. 都心の老朽化した建物を集約し、高層マンションやオフィスビルに建て替えた。 | 4. 輸出産業の拠点とするため、沿岸部の埋め立て地に大規模な工場を集積させた。 |
|---------------------------------------|---|---|---|
- 問11 関東地方の北西部に位置し、東経140度の経線が通過する県の一つである群馬県について、県名と名称が異なる県庁所在地として正しいものを選択してください。なお、隣接する中部地方の県庁所在地と混同しないよう注意が必要です。
(2022年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長野市 | 2. 高崎市 | 3. 前橋市 | 4. 甲府市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問12 茨城県では、東京などの大消費地に近いという立地条件を活かし、野菜などの新鮮さが求められる農産物を生産して出荷する農業が盛んに行われています。このような農業の形態を何と呼びますか。
(2024年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|---------|---------|
| 1. 適地適作 | 2. 土地生産性農業 | 3. 促成栽培 | 4. 近郊農業 |
|---------|------------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 高品質な生糸を大量生産することで外貨を獲得し、軍事や産業の近代化資金に充てるため。	当時の日本において、生糸は最大の輸出商品でした。政府は、個々の農家による手作業では品質にばらつきが出るという課題を解決するため、蒸気機関を用いた機械製糸を導入しました。これにより、国際市場で通用する高品質な生糸を安定して生産し、近代化に必要な資金（外貨）を確保しようとしていました。
問2	答え 1 都心部には官公庁や企業のオフィス、商業施設が高度に集積しており、土地利用の効率性と経済的価値が高いため。	大都市の中心部では、中枢管理機能（官公庁や企業の本社）や高度な商業機能が集中しています。限られた面積の土地に対して、多くの企業や商店が進出を希望するため、激しい競争が起こり地価が押し上げられます。これに対し、郊外は主に居住空間としての役割を担い、都心ほどの集約的な土地利用が行われないため、地価は相対的に低くなります。このような地価の差は、都市内部の同心円的な構造を形成する要因となります。
問3	答え 3 周辺地域からの通勤・通学者の流入が多いため、昼間人口が夜間人口を大きく上回っている。	渋谷区のような都心部や副都心では、商業施設やオフィスビルが多いため、昼間に活動する人が非常に多くなります。具体例として挙げられたデータでも、昼間人口が夜間人口の2倍以上になっており、これは多くの人が「住む場所」と「働く・学ぶ場所」を使い分けている都市構造を反映しています。
問4	答え 2 都市の中心部にオフィスや学校が集中しており、周辺地域から多くの人々を吸い寄せている。	昼夜間人口比率が100を超える（昼間人口 > 夜間人口）ということは、その地域が仕事や教育の場としての機能を強く持っていることを意味します。東京23区や大阪市中心部などがその典型例です。一方、100を下回る（昼間人口 < 夜間人口）地域は、居住機能が強い「ベッドタウン（衛星都市）」としての性格が強いと判断できます。
問5	答え 4 その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加える。	昼間人口は、夜間にその地域に居住している人口（常住人口）をベースに算出されます。日中の人の動きを反映させるため、まず仕事や学校のために地域外へ出て行く「流出人口」を差し引き、次に他地域から仕事や学校のためにその地域へ入ってくる「流入人口」を足し合わせます。この結果、オフィス街のように流入する通勤者が多い地域では、昼間人口が夜間人口を大きく上回ることになります。
問6	答え 2 東京の都心部にある企業や学校へ通う人が多いため、昼間は県外へ流出する人口が流入する人口を上回るから。	千葉県は東京の郊外に位置しており、優れた交通網を背景に多くの人々が東京23区内へ通勤・通学しています。昼間はこれら多くの住民が県外へ移動するため、県内に留まる、あるいは県外から流入する人口を、流出する人口が大きく上回ります。その結果、昼間人口比率が100を下回り、90未満という極めて低い数値を示す要因となっています。
問7	答え 3 かつては畑などの農地であった場所が、大規模な工業団地へと用途変更されている。	高度経済成長期以降、日本の産業構造が変化する中で、地方では大規模な工業団地の造成が進みました。栃木県佐野市などの事例を地形図で時系列に確認すると、それまで畑の地図記号が記されていた平坦な農地が、用途変更によって計画的な区画を持つ工業団地へと姿を変えた様子が分かります。
問8	答え 3 千葉県	千葉県は東京湾沿いの埋立地を中心に、石油コンビナートや化学工場が集積しており、京葉工業地域を形成しています。そのため、全国と比較しても石油・石炭製品や化学工業の割合が非常に高いという特徴があります。一方で、神奈川県は京浜工業地帯に属し輸送用機械が盛んであるなど、県によって産業構造が大きく異なります。
問9	答え 3 巨大な消費地が近くにあるため、輸送コストを抑えつつ、鮮度の良い農産物を市場へ供給できるから	関東地方の農業の最大の特徴は、大都市に近いという立地条件を最大限に活用している点にあります。野菜は肉や米に比べて傷みやすく鮮度が価値に直結するため、移動時間を短縮できる近郊農業は非常に収益性が高くなります。この経済的な合理性が、産出額における野菜の割合を高める要因となっています。
問10	答え 2 都市圏での深刻な住宅不足に対応するため、郊外の丘陵地などを大規模に開発した。	高度経済成長期、都市部への人口集中により住宅が著しく不足しました。この問題を解消するため、都心から離れた郊外の山林や丘陵地を切り開き、計画的に「ニュータウン」が建設されました。多摩（東京）や千里（大阪）はその代表例であり、都市圏の拡大を象徴する出来事です。
問11	答え 3 前橋市	群馬県の県庁所在地は前橋市です。同じ県内の主要都市である高崎市と混同しやすいほか、隣接する山梨県の県庁所在地である甲府市（中部地方）や、長野県の長野市（中部地方）といった近隣県の名称との区別も重要です。関東地方において県名と県庁所在地名が異なるのは、茨城・栃木・群馬・神奈川の4県です。
問12	答え 4 近郊農業	大都市の周辺地域で、輸送コストを抑えつつ鮮度の高い農産物を供給する仕組みは近郊農業と呼ばれます。茨城県は平地が多く、高速道路網などの交通インフラが整備されているため、ピーマンやハクサイ、レタスといった野菜の供給基地としての役割を担っています。

- 問1 関東地方の産業について述べた次の文のうち、京浜工業地帯の説明として最も適切なものはどれか。（2022年 青森県公立入試 類似）
1. 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。
 2. 千葉県の東京湾岸に広がり、石油化学コンビナートや製鉄所が集中している。
 3. 内陸部の高速道路沿いに工業団地が造成され、機械工業が発達している。
 4. 愛知県を中心として広がり、自動車産業が盛んで日本最大の製造品出荷額を誇る。
- 問2 日本の都道府県別の統計において、年間の日照時間が2000時間を超えて長いにもかかわらず、住宅用太陽光発電機器の設置数が5万件未満と、日照時間に比例せず少なくなっている地域があります。このように、日照条件が良いにもかかわらず設置数が伸び悩む主な要因として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 秋田県公立入試 類似）
1. 人口密度が高く、マンションなどの集合住宅や借家の割合が高いという住宅事情があるため
 2. 平地が少なく山地が多いため、住宅の日常を確保することが困難であるため
 3. 土地の価格が安く、個人住宅よりも大規模なメガソーラーの建設が優先されているため
 4. 製造業が盛んな地域であり、家庭用よりも工場向けの電力供給が優先されているため
- 問3 つくば市の人口統計において、昼間人口を夜間人口に割って100を掛けた「昼夜間人口比率」が100%前後で推移している理由として、都市の特徴から考察した説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）
1. 都心へ通勤する住民が極端に多いため、夜間人口が昼間人口を常に上回る典型的なベッドタウンとなっているから
 2. 研究機関や大学が集積して市外からの通勤・通学者が多い一方で、鉄道網の整備により居住する住民も増えているから
 3. 市中心部には商業施設や官公庁のみが集中し、周辺部に居住者が分散するドーナツ化現象が顕著に現れているから
 4. 鉄道開業以降、市外への通勤者と市外からの通勤者の双方が激減し、市内だけで経済活動が完結するようになったから
- 問4 関東平野の地形的な特徴とその土地利用について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 和歌山県公立入試 類似）
1. 九州南部に見られるシラス台地と同様の構造を持ち、大規模な畜産を主目的とした土地利用が全域でなされている。
 2. 関東平野を構成する赤土の層は、かつて海底であった場所が隆起してできたものであり、塩分を多く含んでいる。
 3. 利根川などの河川沿いの低地には火山灰が厚く堆積しているため、水持ちが悪く稲作には全く適していない。
 4. 火山灰が堆積して形成された水はけの良い台地が広がっており、古くから畑作や平地林として利用されてきた。
- 問5 日本では、政治・経済・文化などの諸機能が東京都に高度に集積し、周辺地域から人口や資本が過度に流入する現象が続いています。地方との格差や、大規模災害時のリスク分散の観点から課題となっているこの現象を何と呼びますか。（2025年 奈良県公立入試 類似）
1. ドーナツ化現象
 2. 東京一極集中
 3. スプロール現象
 4. ストロー現象
- 問6 1970年代初頭から2019年にかけての関東地方における工業出荷額の統計的な変化について、正しく述べているものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. 産業構造の変化により繊維工業の出荷額が急増し、2019年には地域全体の出荷額の約2割強を占めるようになった
 2. 輸送用機械の出荷額は1971年時点がピークであり、2019年にかけて出荷額・割合ともに減少を続けている
 3. 総出荷額が約3.8兆円から約30.5兆円へと大幅に増大し、中でも輸送用機械の占める割合が全体の2割を超えるまで上昇した
 4. 総出荷額は横ばいであるが、航空機産業の出荷額が約6.7兆円に達し、輸送用機械に代わる基幹産業となった
- 問7 千葉県浦安市付近の地形図を用いた地域調査において、河川沿いに位置する「建物が密集し、細い路地が入り組んだ古い商家の建物が残る地区」を調査対象としました。このような地区の景観や土地利用に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. 高度経済成長期以降に海を埋め立てて造成された工業地帯
 2. 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区
 3. 近年、大規模な再開発によって計画的に整備された新市街地
 4. 等高線が密に描かれる、傾斜地の森林を切り開いた住宅地
- 問8 鎌倉市に見られる「亀ヶ谷坂切通」のような「切通」が、この地域の歴史において重要な役割を果たした背景と、地形図から読み取れる特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 東京都公立入試 類似）
1. 三方を山に囲まれた鎌倉の防衛機能を保ちつつ、外部との交通を確保するために山を削って造られたため、断面図で見ると等高線が一点に集中し、道の中央で標高が最も高くなる。
 2. 敵の侵入を遅らせるために複雑な迷路状の堀として造られたため、断面図で見ると等高線が一点に集中し、全区間で標高差がない。
 3. 海沿いの平坦な土地を拡大するための埋め立て資材を採掘した跡地を道として利用したため、周辺の住宅地よりも標高が低くなっている。
 4. 大規模な耕作地を確保するために山の斜面を階段状に削って造られたため、出発地点から到着地点まで標高が階段状に変化する。
- 問9 18世紀初頭の日本の農業生産において、全体としては田の面積が畑の面積を上回る中で、例外的に畑の面積の方が広がった地域はどこですか。（2026年 大阪府公立入試 類似）
1. 関東地方
 2. 九州地方
 3. 東北地方
 4. 近畿地方
- 問10 関東地方に位置する茨城県は、野菜の産出額が約1890億円という非常に高い数値を記録しています。このように、巨大な消費地である東京などの首都圏への近さを活かし、新鮮な野菜を大量に供給する農業の形態を何と呼びますか。（2019年 三重県公立入試 類似）
1. 施設園芸
 2. 促成栽培
 3. 抑制栽培
 4. 近郊農業
- 問11 東京湾の西岸から北岸の臨海部に位置し、東京都から神奈川県横浜市、川崎市などを中心に広がる工業地帯の名称はどれか。（2022年 青森県公立入試 類似）
1. 京葉工業地域
 2. 京浜工業地帯
 3. 北関東工業地域
 4. 中京工業地帯
- 問12 栃木県の産業について、足尾銅山のような歴史的背景を持つ鉱業から、現代の工業へとどのように変化しましたか。現在の栃木県の工業的特徴を説明したものとして最も適切なものを選んでください。（2023年 京都府公立入試 類似）
1. 渡良瀬川の水力を利用したアルミニウム精錬が、県を代表する製造業となっている。
 2. 東北自動車道などの高速道路沿いに、自動車や電気機器などの機械工業の工場が多く進出している。
 3. 広大な平野を活かし、製鉄所や石油化学コンビナートが立ち並び重化学工業地帯を形成している。
 4. 輸出入向けの絹織物を中心とした軽工業が、現在も県全体の製造品出荷額の大部分を占めている。
- 問13 日本の都道府県の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり1,000人を超え、人口が増加傾向にある県があります。この県は、大規模な工業地域を背景とした高い製造品出荷額を誇ると同時に、全国でも上位の野菜産出額を記録しているのが特徴です。この県はどこですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）
1. 宮城県
 2. 秋田県
 3. 千葉県
 4. 神奈川県

答え合わせ・解説

問1	答え 1 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。	京浜工業地帯は、その名の通り「東京」と「横浜（神奈川）」を中心とする工業地帯である。選択肢にある千葉県側は京葉工業地域、内陸部は北関東工業地域、愛知県周辺は中京工業地帯の説明であるため、それぞれの位置関係を正しく把握しておく必要がある。
問2	答え 1 人口密度が高く、マンションなどの集合住宅や借家の割合が高いという住宅事情があるため	太陽光発電の設置数は通常、日照時間の長さに比例して増加する傾向がありますが、神奈川県などの大都市圏では特有の事情が見られます。これらの地域は人口密度が極めて高く、持ち家の一戸建てよりも集合住宅や借家住まいの世帯比率が高いため、個々の住宅への太陽光パネル設置が物理的・権利的に難しく、日照条件の良さが設置数に直結しにくい構造になっています。
問3	答え 2 研究機関や大学が集積して市外からの通勤・通学者が多い一方で、鉄道網の整備により居住する住民も増えているから	昼夜間人口比率が100%に近いという状態は、その地域で生活する人（夜間人口）と、仕事や通学で滞在する人（昼間人口）のバランスが取れていることを示します。つくば市は筑波研究学園都市として多くの研究機関や大学を擁するため、市外からの流入（昼間人口の増加要因）が多いのが特徴です。同時に、鉄道網の整備によって居住地としての人気も高く、夜間人口も増加し続けているため、単なるベッドタウン（100%を大きく下回る傾向）とは異なる独自の人口構造を維持しています。
問4	答え 4 火山灰が堆積して形成された水はけの良い台地が広がっており、古くから畑作や平地林として利用されてきた。	関東平野は、利根川などの河川沿いに見られる「低地」と、火山灰が降り積もってきた「台地（関東ローム層）」に分けられます。関東ロームは水はけが良すぎるため、かつては水利の確保が難しく水田には適しませんでした。そのため、台地の上では麦や野菜などの畑作が行われたり、薪や肥料を得るための平地林（雑木林）として利用されたりしてきた歴史があります。
問5	答え 2 東京一極集中	東京都に日本の主要な機能が集中している状態を指します。選択肢にある「ドーナツ化現象」は、地価の高騰などにより都心の居住人口が減少し、郊外の人口が増える現象を指すため、機能そのものが一点に集まるこの現象とは区別して理解する必要があります。
問6	答え 3 総出荷額が約3.8兆円から約30.5兆円へと大幅に増大し、中でも輸送用機械の占める割合が全体の2割を超えるまで上昇した	関東地方の工業は、約50年間で総出荷額が10倍近くに拡大しました。1971年時点では輸送用機械の割合は8.5%に過ぎませんでしたが、2019年には22.1%（約6.7兆円）へと急成長しており、自動車産業などが地域の経済を牽引する重要な役割を担うようになっています。
問7	答え 2 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区	地形図上で建物が密集し、路地が複雑に入り組んでいる様子は、都市計画が進む以前の古い町並みが維持されていることを示唆しています。浦安市においては、旧町役場周辺などに漁師町としての伝統を残す商店街や古い建物が見られ、これらは直線的な道路が並ぶ埋立地（新市街地）の景観とは明確に区別されます。地形図の読図を通じて、その土地の歴史的な成り立ちを推察することが可能です。
問8	答え 1 三方を山に囲まれた鎌倉の防衛機能を保ちつつ、外部との交通を確保するために山を削って造られたため、道の中央で標高が最も高くなる。	鎌倉は北・東・西の三方を山（丘陵）に、南を海に囲まれた天然の要塞のような地形をしています。鎌倉幕府が置かれた際、軍事的な防衛力を維持しながら、物資の運搬や他地域との交流を行うために、山の尾根を切り開いて「切通」という道が作られました。地形図上では、山を越える場所を通るため、前後の地点に比べて切通の部分の標高が最も高い地点（ピーク）として表現されます。
問9	答え 1 関東地方	江戸時代中期の土地利用状況を地方別に比較すると、多くの地域で米を作るための「田」が優先的に確保されていましたが、関東地方だけは「畑」の面積の方が広がっていました。九州地方などで畑作が盛んなイメージを持つ受験生も多いですが、当時の統計上の面積比較において、畑が田を上回るという逆転現象が起きていたのは関東地方であるという点が重要な特徴です。
問10	答え 4 近郊農業	茨城県は広大な関東平野に位置し、高速道路網などを通じて大消費地である東京へ短時間で農産物を運ぶことができます。このように消費地のすぐ近くで新鮮な農作物を生産し供給する形態を近郊農業と呼びます。野菜は鮮度が重要視されるため、この立地条件は大きな強みとなります。
問11	答え 2 京浜工業地帯	東京の「京」と横浜の「浜」をとって名付けられた工業地帯であり、東京湾の西側に位置する。対岸の千葉県側に広がる京葉工業地域と混同しやすいので、県名や都市名（東京・神奈川・横浜・川崎）で区別することが重要である。
問12	答え 2 東北自動車道などの高速道路沿いに、自動車や電気機器などの機械工業の工場が多く進出している。	栃木県はかつて足尾銅山などの鉱業が盛んでしたが、現在は北関東工業地域の一部として工業が発展しています。特に、東北自動車道や北関東自動車道などの高速道路網が整備されたことにより、内陸部へのアクセスが向上したため、その沿線に広い用地を確保した自動車関連や電気機器などの機械工業の工場が数多く集まっているのが特徴です。
問13	答え 3 千葉県	千葉県は東京に隣接しており、人口密度が非常に高く増加傾向にあります。産業面では、東京湾沿いに広がる京葉工業地域による高い製造品出荷額と、大消費地に近い利点を活かした近郊農業による高い野菜産出額を両立しているのが大きな特徴です。一方、秋田県や宮城県は千葉県ほどの人口密度はなく、神奈川県は工業は極めて盛んですが、野菜産出額は千葉県の方が高い傾向にあります。

- 問1 関東地方の農業統計において、生乳の出荷割合が上位である北部の内陸県について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2016年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 茨城県は、太平洋に面した長い海岸線を持ち、内陸部よりも沿岸部での酪農が産業の中心となっている。 | 2. 群馬県は、山地や高原が多い地形を活かして酪農が盛んに行われており、生乳の生産量は全国でも上位に入っている。 | 3. 埼玉県は、東京都に隣接しているため、生乳の生産よりもコマツナやホウレンソウなどの近郊農業に特化している。 | 4. 栃木県は、平野部が広いため稲作が中心であり、家畜の飼育は関東地方の中でも非常に少ない傾向にある。 |
|--|--|---|---|
- 問2 茨城県、栃木県、群馬県の3県にまたがり、内陸部における高速道路網の整備を背景に、1960年代以降、日本の製造品出荷額等において占める割合を大きく伸ばしてきた工業地域はどこか。
(2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 北九州工業地域 | 2. 京浜工業地帯 | 3. 北関東工業地域 | 4. 阪神工業地帯 |
|------------|-----------|------------|-----------|
- 問3 東京都、埼玉県、茨城県の人口動態をまとめた資料において、埼玉県の「昼夜間人口比率」が100%を下回っている状態を正しく解釈したものはどれか。
(2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 県外から転入してくる人の数よりも、県外へ転出していく人の数の方が多い「社会減」の状態にある。 | 2. 昼間に県内の工場や商業施設で働く労働者の数が、夜間に県内で消費活動を行う人の数を超過している。 | 3. その地域に住んでいる「夜間人口」よりも、仕事や通学のために滞在している「昼間人口」の方が少ない。 | 4. 15歳未満の「年少人口」が、65歳以上の「老年人口」の割合を大きく上回っている。 |
|---|--|---|---|
- 問4 2000年代以降の工場立地件数に関する統計において、群馬県、栃木県、茨城県からなる北関東地域は、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県からなる南関東地域を上回る件数を記録したことがあります。北関東でこのように工場立地が進んだ背景として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。
(2017年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 南関東よりも労働賃金が高く、高度な技術を持つ人材が北関東に集中しやすいため。 | 2. 南関東に比べて地価が安く、高速道路網の整備によって広い敷地を確保しやすくなったため。 | 3. 大規模な港湾施設が整備され、内陸部であっても海外からの原材料の輸入が容易になったため。 | 4. 内陸県である群馬県は、地震や台風の影響を全く受けないため、生産拠点が集中したため。 |
|---|---|--|--|
- 問5 1960年と2014年の日本の製造品出荷額等の統計を比較したとき、北関東工業地域に関する記述として正しいものはどれか。なお、1960年時点の全国の総出荷額は約15兆円、2014年時点は約307兆円であるものとする。
(2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 北関東工業地域は1960年時点で既に全国最大の割合を占めており、その後も維持された | 2. 全国の出荷額が減少傾向にある中で、北関東工業地域のみが生産額を維持した | 3. 全国の出荷額が大幅に増大する中で、北関東工業地域の占める割合も約3倍に拡大した | 4. 高速道路の整備が遅れた影響で、北関東工業地域の出荷額の割合は1960年より低下した |
|--|--|--|--|
- 問6 茨城県では、東京などの大消費地に近いという立地条件を活かし、野菜などの新鮮さが求められる農産物を生産して出荷する農業が盛んに行われています。このような農業の形態を何と呼びますか。
(2024年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|------------|
| 1. 近郊農業 | 2. 適地適作 | 3. 促成栽培 | 4. 土地生産性農業 |
|---------|---------|---------|------------|
- 問7 明治時代に群馬県に設置された旧富岡製糸場が、日本の近代化において果たした役割とその後の評価について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。
(2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 戦国時代から続く銀の採掘技術を西洋に伝える窓口となり、東アジアの交易の中心地となった。現在は石見銀山の一部として保護されている。 | 2. 銅の採掘に伴う鉱毒問題を解決するための最新技術を開発する拠点となり、現在は日本の公害対策の歴史を伝える史跡となっている。 | 3. 城郭の中に大規模な紡績工場を併設し、軍事と産業を一体化させた都市開発のモデルとなった。現在は国の重要文化財に指定されている。 | 4. フランスの技術を導入して高品質な生糸を大量生産する仕組みを整え、外貨獲得に貢献した。その歴史的価値から世界文化遺産に登録されている。 |
|---|---|---|---|
- 問8 関東地方の内陸北部に位置し、キャベツの収穫量が全国で第2位となっている県はどこですか。この県ではレタスやほうれん草の生産も盛んに行われています。
(2018年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 群馬県 | 2. 千葉県 | 3. 茨城県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問9 日本の貿易における輸出拠点の統計データにおいて、成田国際空港は名古屋港などと並んで常に上位に位置しています。この空港から輸出される製品の特徴として最も適切なものを、次の説明の中から選びなさい。
(2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1. 重量があり船舶での輸送が適している鉄鋼や大型の工作機械。 | 2. 世界各地へ専用の運搬船を用いて大量に輸出される自動車。 | 3. 価格が安く大量輸送が前提となる、海外から輸入された衣類や日用雑貨。 | 4. 小型・軽量で重量あたりの価格が高い、半導体等製造装置などの高付加価値製品。 |
|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|--|
- 問10 千葉県における2015年の統計では、夜間人口（常住人口）が約622万人であるのに対し、昼間人口は約558万人となっています。このように、夜間人口に対する昼間人口の割合を示す指標を「昼間人口比率」と呼びますが、このデータに基づいた場合、千葉県の値はどの区分に該当しますか。
(2019年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|---------|----------|---------------|
| 1. 95以上100未満 | 2. 90未満 | 3. 110以上 | 4. 100以上105未満 |
|--------------|---------|----------|---------------|
- 問11 群馬県の工業は、製造品出荷額等の約31.2%を「輸送用機械」が占めているという特徴があります。このような産業構造が形成された背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 広大な農地で収穫される農作物を加工するため、食料品工業が県全体の出荷額の多くを占めているため | 2. 水資源が豊富な山間部において、古くから行われてきた製糸業や繊維工業が現代でも主流であるため。 | 3. 内陸部に位置する利点を生かし、広い工場用地と高速道路網を活用した自動車の生産拠点となっているため。 | 4. 大規模な石油コンビナートが形成され、原料の輸入から製品の出荷までを一貫して行っているため。 |
|---|---|--|--|
- 問12 平成10年度から28年度にかけての千葉県におけるごみ処理の動向について、統計上の変化を説明した文として最も適切なものはどれですか。
(2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 1人1日あたりのごみ排出量は全国平均を上回るペースで増加しているが、リサイクル率は全国で最も高い水準にある。 | 2. 1人1日あたりのごみ排出量は減少傾向にあり、リサイクル率については全国平均との差が縮まっている。 | 3. 生活系ごみの排出量が大幅に増加した影響で、1人1日あたりのごみ排出量の合計は平成10年度当時よりも増えている。 | 4. リサイクル率が全国平均を大きく下回る状況が続いており、事業系ごみの排出量も全国で最も多い数値を示している。 |
|---|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 群馬県は、山地や高原が多い地形を活かして酪農が盛んに行われており、生乳の生産量は全国でも上位に入っている。	群馬県は関東地方の北部に位置する内陸県であり、その地形的特性から酪農が非常に盛んです。特に北部の高原地帯では冷涼な気候を活かしたキャベツなどの高原野菜の栽培と並んで、乳牛の飼育が活発に行われています。一方で茨城県は東側で太平洋に面しており、栃木県や埼玉県も酪農は行われていますが、設問の地理的条件や生産の特徴に最も合致するのは群馬県です。
問2	答え 3 北関東工業地域	この地域は、従来の沿岸部に発達した四大工業地帯とは異なり、東北自動車道や関越自動車道などの高速道路沿いに工場が分散・進出したことで発展しました。1960年には全国の出荷額の3.3%に過ぎませんでしたが、2014年には9.2%にまでそのシェアを拡大させています。
問3	答え 3 その地域に住んでいる「夜間人口」よりも、仕事や通学のために滞在している「昼間人口」の方が少ない。	昼夜間人口比率は、夜間の居住人口を100とした場合の昼間人口の割合を示します。数値が100を下回るということは、昼間にその地域にいる人口が、夜間に住んでいる人口よりも少ないことを意味します。これは、住宅地としての機能が強く、仕事や学びの場が県外（主に東京都）にある人が多いことを裏付けています。
問4	答え 2 南関東に比べて地価が安く、高速道路網の整備によって広い敷地を確保しやすくなったため。	北関東自動車道や関越自動車道、東北自動車道といった高速道路網の充実により、都心や港湾へのアクセスが向上しました。都市化が進み地価が高騰した南関東に比べ、安価で広大な土地が確保しやすい北関東は、大規模な工場を建設する企業にとって有利な条件が揃っています。
問5	答え 3 全国の出荷額が大幅に増大する中で、北関東工業地域の占める割合も約3倍に拡大した	日本の製造品出荷額が全体として15兆円から307兆円へと巨大化する中で、北関東工業地域のシェアは3.3%から9.2%へと成長しました。これは、既存の京浜工業地帯などのシェアが低下する一方で、北関東が新たな日本の工業の拠点として重要な地位を築いたことを示しています。
問6	答え 1 近郊農業	大都市の周辺地域で、輸送コストを抑えつつ鮮度の高い農産物を供給する仕組みは近郊農業と呼ばれます。茨城県は平地が多く、高速道路網などの交通インフラが整備されているため、ピーマンやハクサイ、レタスといった野菜の供給基地としての役割を担っています。
問7	答え 4 フランスの技術を導入して高品質な生糸を大量生産する仕組みを整え、外貨獲得に貢献した。その歴史的価値から世界文化遺産に登録されている。	旧富岡製糸場は、明治政府が日本の生糸を国際水準に引き上げるため、フランスから技術者や機械を招いて設立した施設です。ここで学んだ工女たちが全国に技術を広める役割も果たしました。交通網の整備された群馬県という立地も、原料となる繭の調達や製品の輸送に有利に働きました。2014年には、産業の近代化を支えた重要性が認められ、世界文化遺産に登録されています。
問8	答え 1 群馬県	群馬県は関東地方の北部に位置する内陸県で、特にキャベツの生産において全国有数のシェアを誇ります。茨城県や千葉県も農業が盛んですが、これらは沿岸部に位置し、ピーマン（茨城）やネギ（千葉）などの生産が特に有名であるという違いがあります。
問9	答え 4 小型・軽量で重量あたりの価格が高い、半導体等製造装置などの高付加価値製品。	航空輸送は船舶輸送に比べて運賃が高いため、成田国際空港のような空の港では、重量が軽く、かつ価格が高い「高付加価値製品」が多く扱われます。具体的には、半導体等製造装置や電子部品、医薬品などが挙げられます。一方で、自動車や鉄鋼は重量があるため、主に名古屋港などの海の港から船舶で輸出されます。
問10	答え 2 90未満	昼間人口比率は「（昼間人口 ÷ 夜間人口）× 100」で算出されます。千葉県の場合、昼間の人口（約558万人）が夜間の人口（約622万人）を大きく下回っており、計算すると約89.7となるため、90未満の区分に該当します。これは東京などの都心部へ流出する通勤・通学者、いわゆる「千葉都民」と呼ばれる層が多いことを反映しています。
問11	答え 3 内陸部に位置する利点を生かし、広い工場用地と高速道路網を活用した自動車の生産拠点となっているため。	群馬県などの北関東の内陸部では、かつての製糸業などの伝統を土台にしつつ、戦後は広い土地と関越自動車道や北関東自動車道などの交通網の整備を背景に、自動車工場が多く進出しました。これにより、輸送用機械が県の主要な産業としての地位を確立しました。
問12	答え 2 1人1日あたりのごみ排出量は減少傾向にあり、リサイクル率については全国平均との差が縮まっている。	千葉県では、平成10年度から28年度の長期的な推移において、1人1日あたりのごみ排出量は全国と同様に減少しています。また、リサイクル率に関しては、かつては全国平均との間に開きがありましたが、年度を追うごとにその差が小さくなり、全国平均に近い水準まで向上していることが統計から読み取れます。